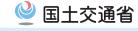
建築分野におけるBIMの活用・普及 状況の実態調査 確定値<詳細> (令和7年1月 国土交通省調べ)

BIMの活用状況・普及拡大に関する調査



○建築分野におけるBIMの活用・普及状況を確認するため、下記の実態調査を実施

> アンケート名

• BIMの活用状況・普及拡大に関するアンケート

> 調査目的

- 現時点での建築分野におけるBIMの活用状況や活用における課題等を把握・整理し、過年度調査との比較することにより、普及状況と今後の普及に向けた課題について分析する。(調査A)
- また一部の設問について、過年度調査から対象を 広げた調査を実施することにより、より実態に即 したBIMの導入状況等を把握・整理する。 (調査 B)

> 回答期間

• 令和7年1月7日~令和7年1月31日

団体名		回答依頼部署	
設計関係 団体 (7団体)	(公社)日本建築士会連合会		
	(一社)日本建築士事務所 協会連合会	意匠設計関連部署	
	(公社)日本建築家協会		
	(一社)日本建築構造技術 者協会	構造設計関連部署	
	※時期本別母本設備設劃事務所行っ 協会連合会	ていない。 設備設計関連部署	
	(一社)建築設備技術者協会		
	(公社)日本建築積算協会	積算業務関連部署	

> 調査対象

- 建築BIM推進会議に参加する下表13団体の会員。
 - *調査A:過年度調査において、各団体が調査票を配布した 会員(参考:令和4年度調査の配布数:2,552)
 - *調査B:新たに本調査にご協力頂く各団体の会員 (調査Aの対象以外)

> 実施方法

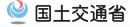
- 各団体に、調査A・Bごとに回答頂く会員の配布数の整理・配布等へのご協力を依頼(特に団体ごとに、 各会員の関係部署単位での回答を依頼)
- 配布: Email (Excel調査票を各団体から配布)
- 回収:Email (Excel調査票を事務局宛てに送付)

▶ 回収後のスケジュール

• 第21回建築BIM環境整備部会において、主要項目の 調査結果について報告を予定。

	団体名	回答依頼部署
施工関係 団体 (4団体)	(一社)日本建設業連合会	①設計関連部署 ②施工関連部署
	(一社)全国建設業協会	施工関連部署
	(一社)日本空調衛生工事業協会	空調衛生工事関連部署
	(一社)日本電設工業協会	電気設備工事関連部署
維持管理 ・発注者	(一社)住宅生産団体連合会	戸建住宅関連部署
関係団体等 (2団体)	(公社)日本ファシリティ マネジメント協会	ファシリティマネジメ ント関連部署

アンケート調査項目



共通	設問内容
Q1-1	属性(大分類)
Q1-2	属性(専門設計事務所)
Q1-3	属性(専門工事会社)
Q1-4	規模(従業員数)
Q2-1	アンケート調査回答者の所属部署
Q2-2	規模(職員数)
Q2-3	所在地(都道府県)
Q3	所属する企業におけるBIMの導入状況
	Q1-1 Q1-2 Q1-3 Q1-4 Q2-1 Q2-2 Q2-3

03で②「導入していない」と回答

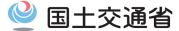
分類	共通	設問内容		
企業	Q II −1	今後のBIMの導入について		
	Q II -2	BIMの導入に至らない理由		
	Q II -3	今後BIMの導入を決断する契機		
	Q II -4	「建築BIM推進会議」の取組とwebサイトに対する 認識		
	Q II -5	「建築BIMの将来像と工程表」に対する認識		
	Q II -6	「BIMガイドライン(第2版)」に対する認識		

● 過年度調査から赤字の項目を追加

※本資料は調査Aのみを集計対象としたものである。

→Q3で「①導入している(BIMソフトとBIMを活用できるコンピューター等を購入済み)」と回答

分類	調査A	調査B	設問内容		
	Q4	Q4	BIMを導入した時期		
	Q5	Q5	BIMを導入した背景やきっかけ		
	Q6	Q6	Q5の背景やきっかけに対する、現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価		
	Q7		BIMを活用している人数の割合		
	Q8		主にBIMを活用する建築物やプロジェクトの特徴		
	Q9		EにBIMを活用する建築物の用途		
	Q10		主にBIMを活用する建築物の構造種別		
	Q11-1	Q7-1	過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の数		
	Q11-2	Q7-2	過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の割合		
	Q12	Q8	BIMの活用状況		
	Q13	Q9	Q12で「②積極的には活用していない」を選択した理由		
	Q14		BIMを活用しているフェーズ等		
所属部署	Q15		BIMの導入によりメリット・効果が得られたと実感できる場面		
	Q16		BIMの導入によるメリット・効果が得られていないと感じる場面		
	Q17		BIMを活用したことによるメリット・効果の程度		
	Q18		自社内の他部署又は社外とのデータ連携の有無		
	Q19		Q18で「①ある」を選択した場合の具体的なデータ連携		
	Q20		Q19で「②社外とのデータ連携」を選択した場合の具体的なデータ連携の内容		
	Q21		BIMの活用における、共通データ環境(CDE環境)の構築したBIMプロジェクトの有無		
	Q22		Q21で「①ある」を選択した場合の具体的なCDE環境構築の内容		
	Q23		プロジェクト完了後のBIMデータの保管に関する社内ルールの有無		
	Q24		BIMを活用する人材の充足状況		
	Q25		BIMの活用を推進するにあたって、今後、求められる人材についての意見や考えの有無		
	Q26		Q25で「①ある」を選択した場合の求められる人材		
	Q27		BIMを活用する人材を育成するための教育に必要な期間		
	Q28		BIMに関する教育の取組」の有無		
△娄	Q29		Q28で「①ある」を選択した場合の「BIMに関する教育の取組」の具体的な内容		
企業	Q30		BIMの活用を推進するにあたり、行っている取組の有無		
	Q31		Q30で「①ある」を選択した場合の「BIMの活用推進に向けた取組」の具体的な内容		
	Q32		国内でBIMの普及を図る上で、今後の展開に特に期待すること		
回答者の	Q33		「建築BIM推進会議」の取組とwebサイトに対する認識		
考え	Q34		「建築BIMの将来像と工程表」に対する認識		
	Q35		「BIMガイドライン(第2版)」に対する認識		



■アンケート調査全体の配布・回収状況

	配布数	回収数	回収率
アンケート調査全体※1	2, 468	433	17.5%

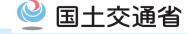
■13団体別の配布・回収状況※3

	配布数	回収数	回収率
(公社)日本建築士会連合会	114	25	21. 9%
(一社)日本建築士事務所協会連合会	108	41	38.0%
(公社)日本建築家協会	29	10	34.5%
(一社)日本建築構造技術者協会	125	10	8.0%
(一社)日本設備設計事務所協会連合会	852	56	6.6%
(一社) 建築設備技術者協会	129	37	28. 7%
(公社)日本建築積算協会	14	1	7. 1%
(一社)日本建設業連合会	19	24	126. 3% ^{**2}
(一社)全国建設業協会	472	131	27. 8%
(一社)日本空調衛生工事業協会	92	32	34.8%
(一社)日本電設工業協会	292	31	10.6%
(一社)住宅生産団体連合会	13	9	69. 2%
(公社)日本ファリティマネジメント協会	209	23	11.0%
13団体合計	2, 468	430	17. 4%

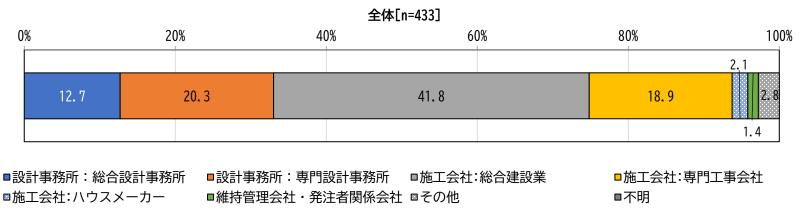
※1:13団体合計数との相違は、団体不明の回答があることによる。

※2:同一企業の別部署(例えば設計部と施工部等)からの回答が含まれるため、回収数が上回っている。

※3:複数の団体から依頼を受けた場合は、各部署1件のみ回答を行うよう依頼。

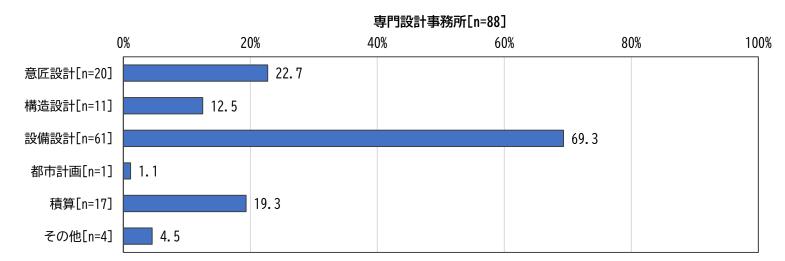


Q1-1:企業の属性 (単一回答/%)

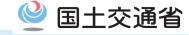


・企業の属性(大分類)としては「総合建設業」の回答が最も多い。

Q1-2:「設計事務所:専門設計事務所」における専門分野 (複数回答/%)



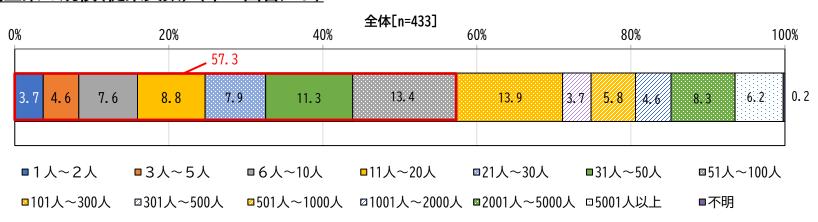
・企業の属性(専門設計事務所)としては「設備設計」の回答が最も多い



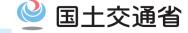
Q1-3:「施工会社:専門工事会社」における建設業許可を得た工事種別(自由回答)

- 電気工事
- 管工事 などの回答が見られた。

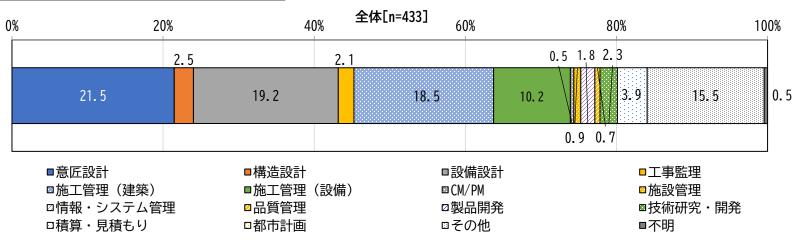
Q1-4:所属企業の規模(従業員数)(単一回答/%)



- ・企業の規模(従業員数)としては[101人~300人」の回答が最も多い。
- ・企業の規模(従業員数)としては、100人以下の回答が57.3%となっている。

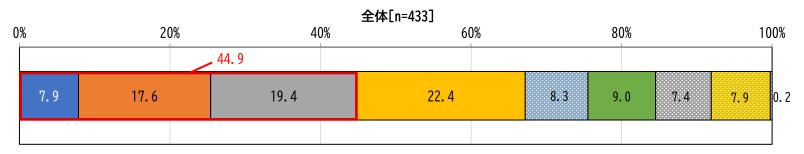


Q2-1:所属部署の主な業務内容(単一回答/%)

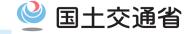


[・]所属部署としては「意匠設計」の回答が最も多い。

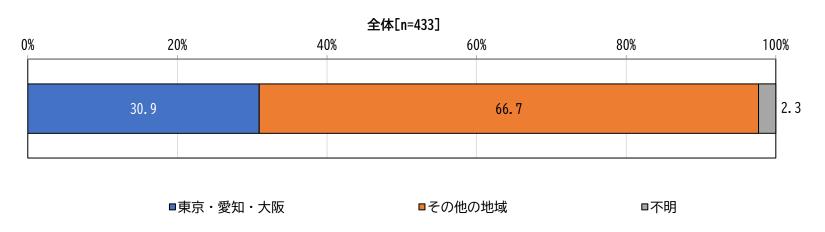
Q2-2:所属部署の規模(職員数) (単一回答/%)



- ■1人~2人 ■3人~5人 ■6人~10人 ■11人~20人 ■21人~30人 ■31人~50人 ■51人~100人 ■101人以上 □不明
- ・所属部署の規模(職員数)としては「11人~20人」の回答が最も多い。
- ・所属部署の規模(職員数)としては10人以下の回答が44.9%となっている。

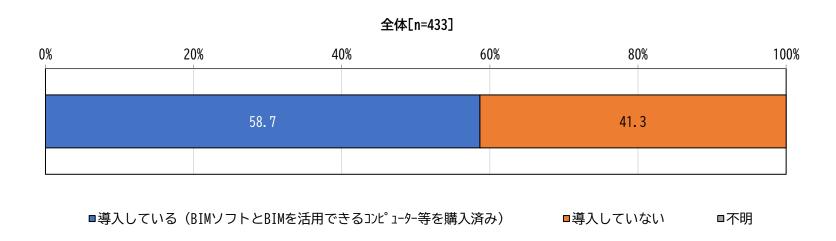


Q2-3:所属部署の所在地(都道府県)(単一回答/%)



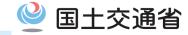
・所属部署の所在地としては東京・愛知・大阪が30.9%に対し、そのほかの地域が66.7%。

Q3:所属する企業におけるBIMの導入状況 (単一回答/%)



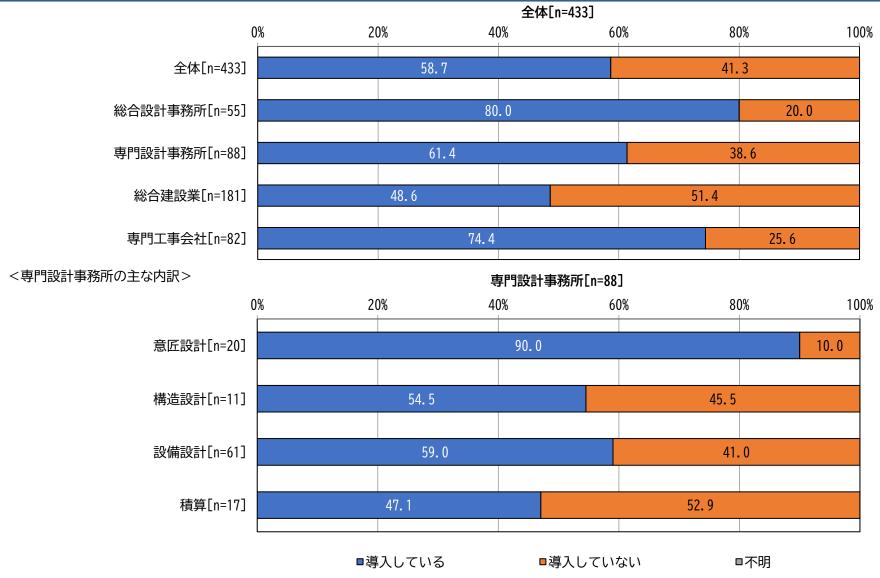
・BIMの導入状況としては「導入している」が58.7%に対し、「導入していない」が41.3%。

集計結果(クロス集計・分野別) BIMの導入状況



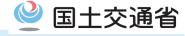
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q3 所属する企業(所属部署)におけるBIMの導入状況



^{※「}ハウスメーカー」「維持管理会社・発注者関係会社」「その他」、また専門設計事務所のうち「都市計画」「その他」については件数が少ないため個別の集計は行っていない。(以降も同様) ※属性不明(専門設計事務所:2件)については個別の集計は行っていない。

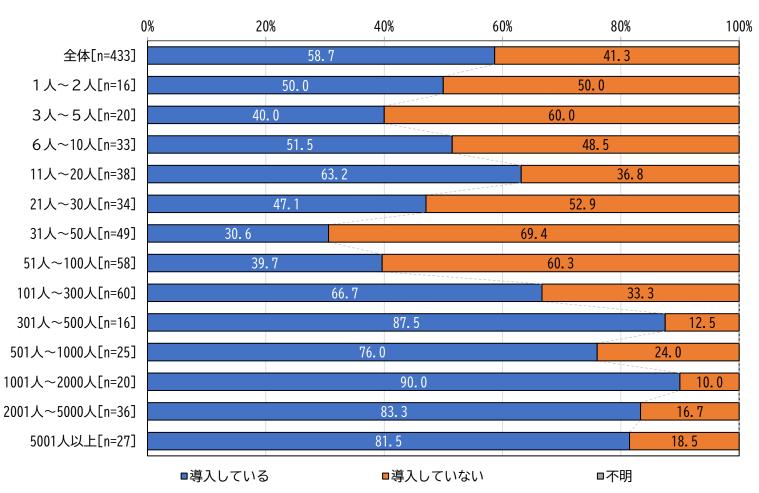
集計結果(クロス集計・企業規模別) BIMの導入状況



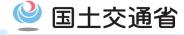
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-4 所属する企業の規模(従業員数)×Q3 所属する企業におけるBIMの導入状況

全体[n=433]

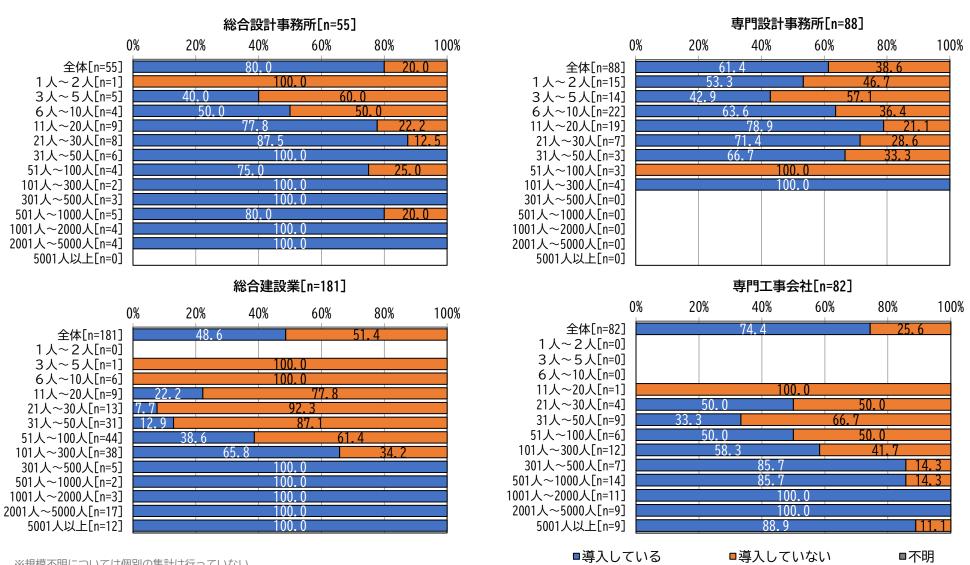


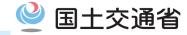
集計結果(クロス集計・企業規模別) BIMの導入



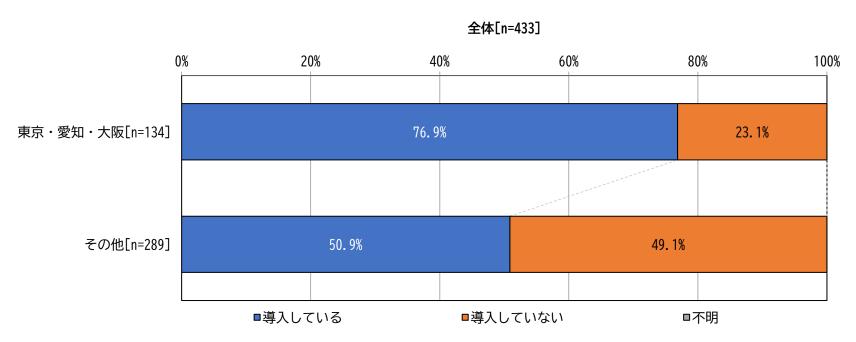
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類) ×Q1-4 所属する企業の規模(従業員数)×Q3 所属する企業におけるBIMの導入状況

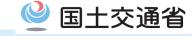




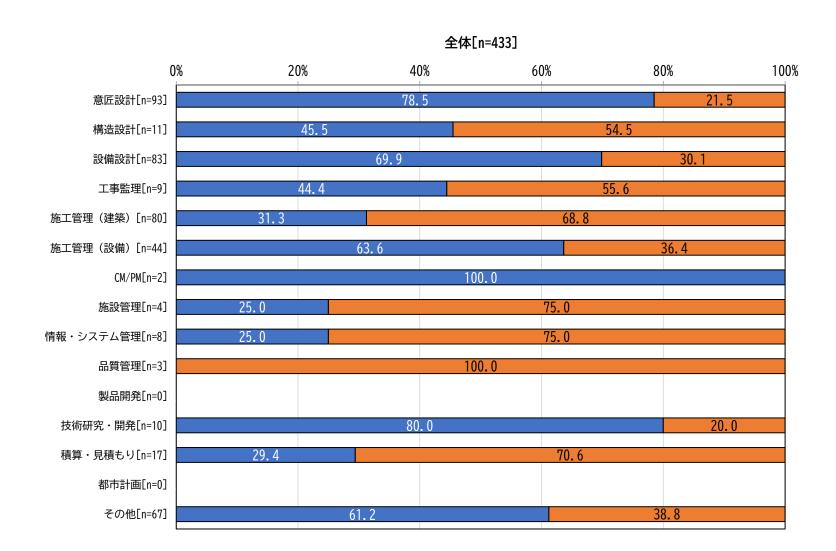
クロス集計:Q2-3 所属部署の所在地(都道府県)×Q3 所属する企業(所属部署)におけるBIMの導入状況



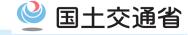
※所在地不明10件については個別の集計は行っていない。



クロス集計: Q2-1 アンケート調査回答者の所属部署×Q3 所属する企業におけるBIMの導入状況



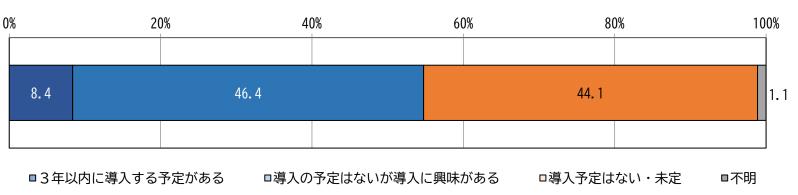
集計結果(単純集計) BIMを導入していない企業



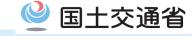
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

QⅡ-1:今後のBIMの導入予定(単一回答/%)





・今後のBIM導入の意向としては「導入の予定はないが導入に興味がある」の回答が最も多い。

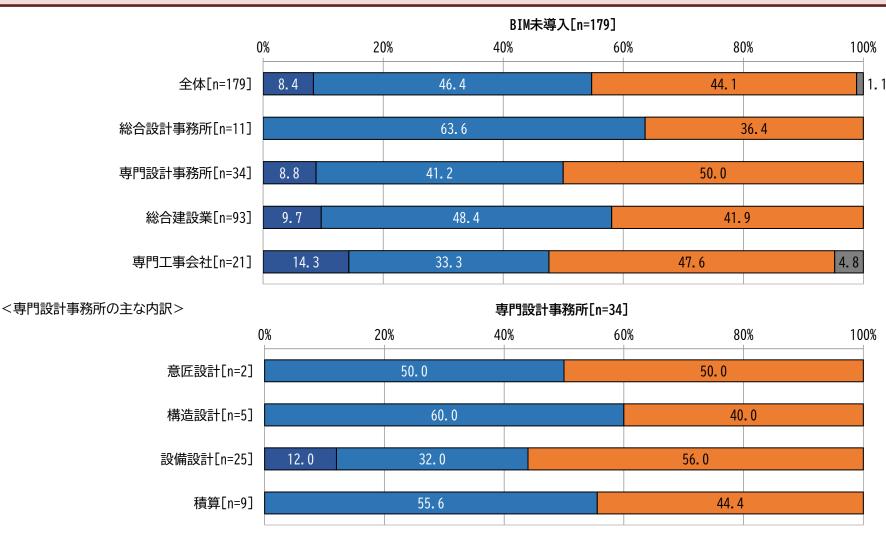


建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

■導入予定はない・未定

■不明

クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×QⅡ-1 今後のBIMの導入について

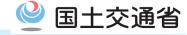


^{※「}ハウスメーカー」「維持管理会社・発注者関係会社」「その他」、また専門設計事務所のうち「都市計画」「その他」については件数が少ないため個別の集計は行っていない。(以降も同様)
※大分類は属性不明なし。専門設計事務所の属性不明2件については個別の集計は行っていない。(以降も同様)

■導入の予定はないが導入に興味がある

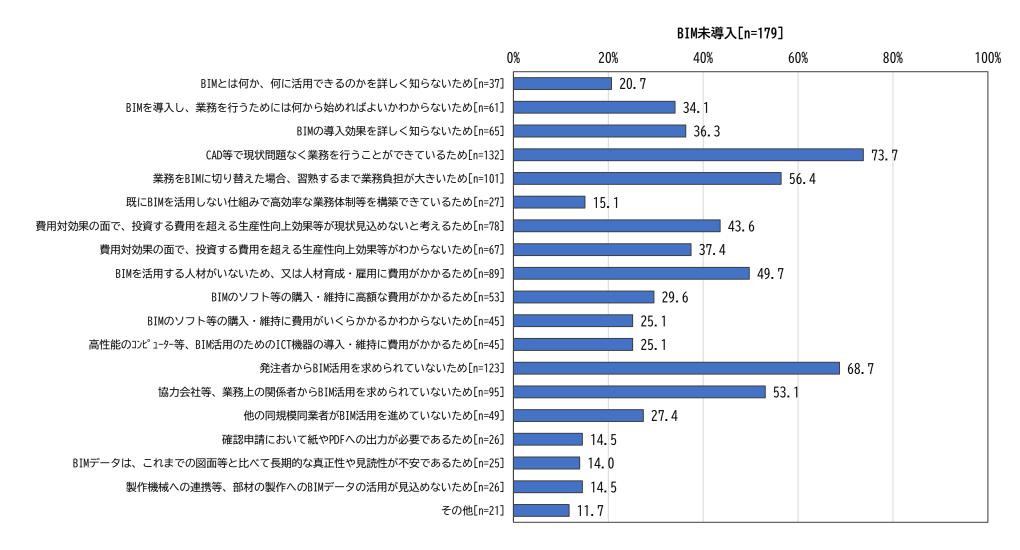
■3年以内に導入する予定がある

集計結果(単純集計) BIMを導入していない企業



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

QⅡ-2:BIMの導入に至らない理由(複数回答/%)

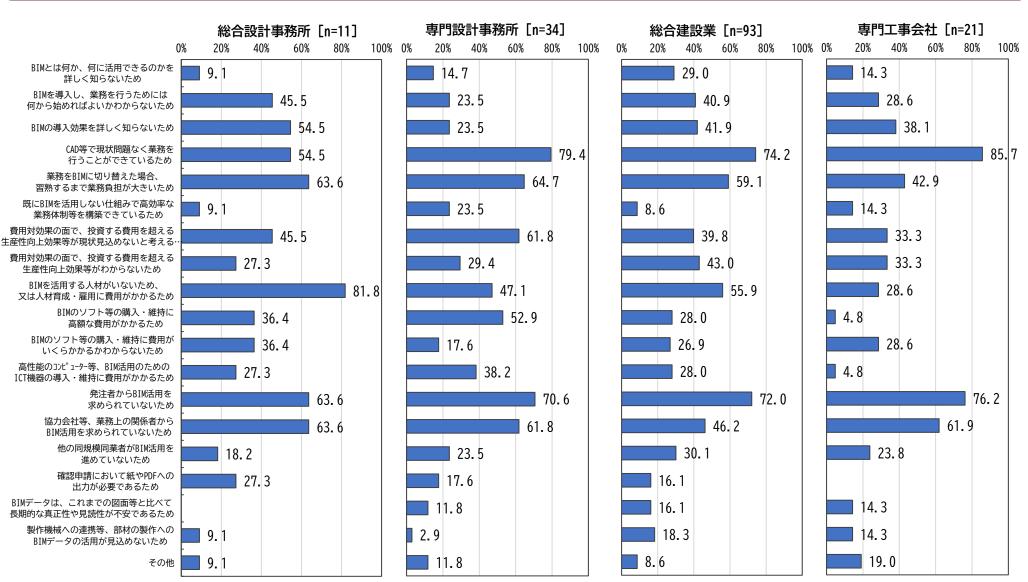


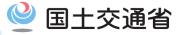
・BIMの導入に至らない理由としては「CAD等で現状問題なく業務を行うことができているため」の回答が最も多い。



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

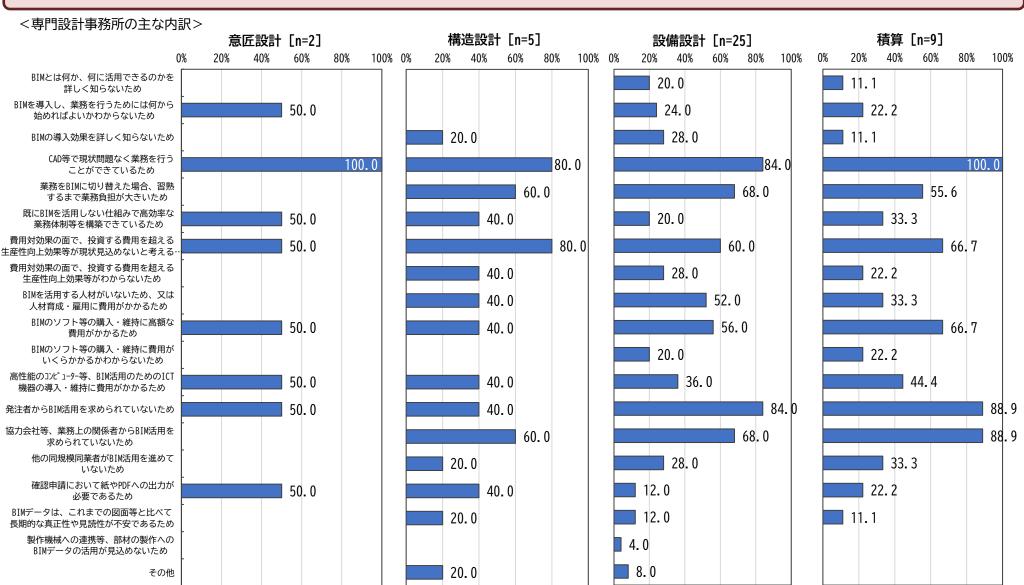
クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×QⅡ-2 BIMの導入に至らない理由(%)



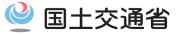


建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野)×QII-2 BIMの導入に至らない理由(%)



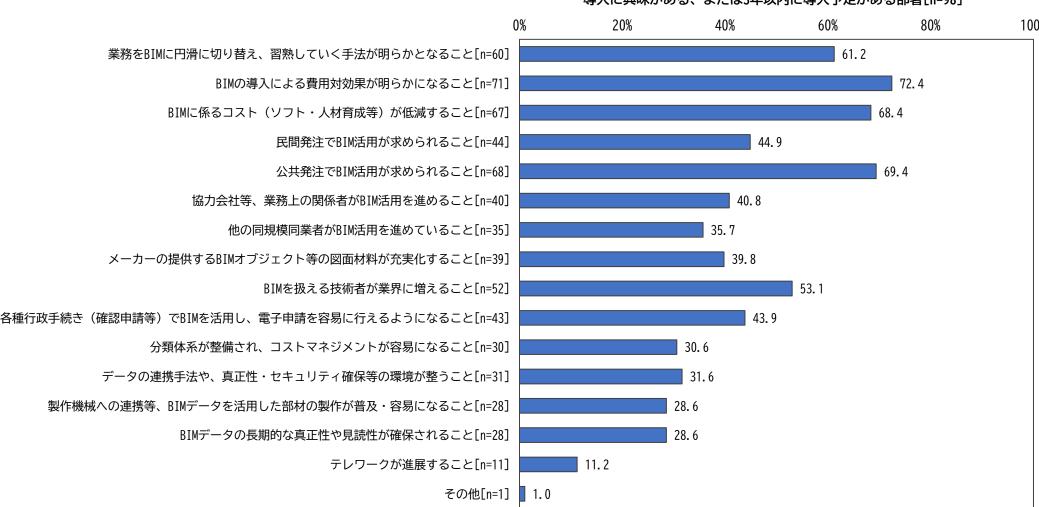
集計結果(単純集計) BIMを導入していない企業



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

QⅡ-3: QⅡ-1で「②導入の予定はないが導入に興味がある」「③3年以内に導入する予定がある」を選択した場合、 今後BIMの導入を決断する契機(複数回答/%)

導入に興味がある、または3年以内に導入予定がある部署[n=98]

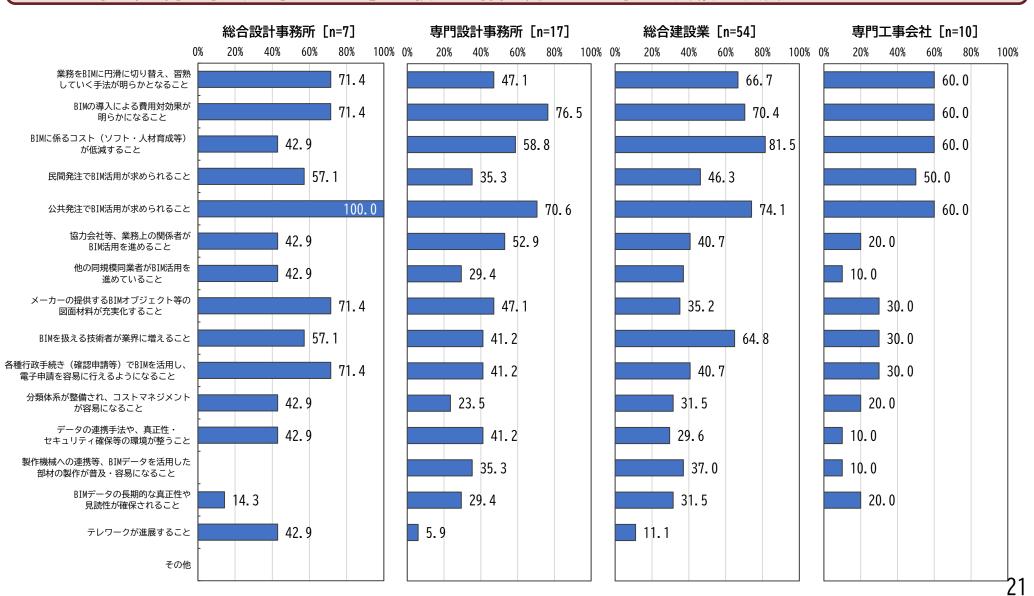


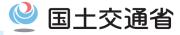
[・]導入に興味がある企業については、今後BIMの導入を決断する契機としては「BIMの導入による費用対効果が明らかになること」の回答が最も多い。



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

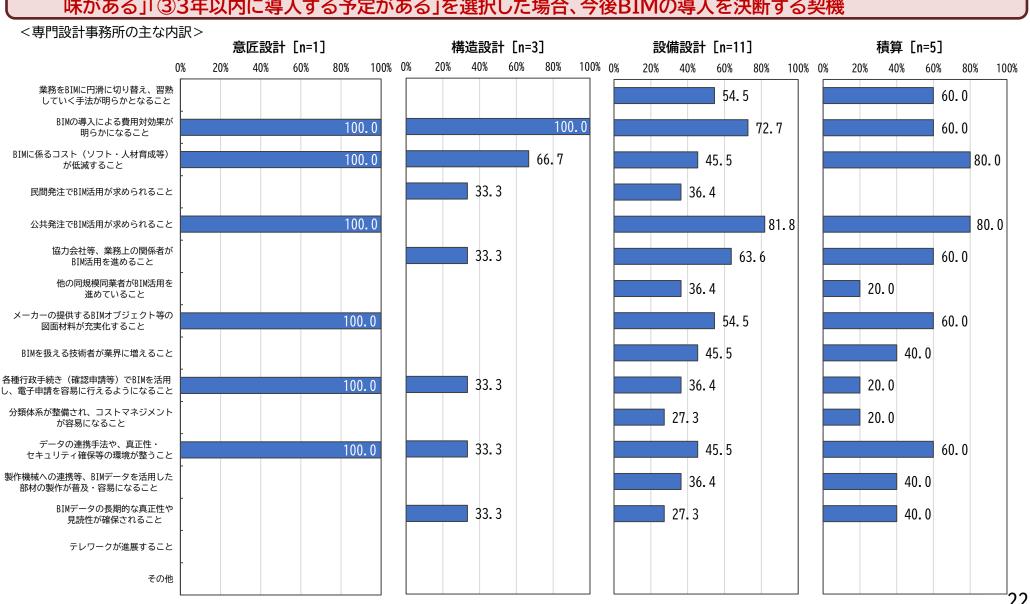
クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×QⅡ-3 QⅡ-1で「②導入の予定はないが導入に興味がある」 「③3年以内に導入する予定がある」を選択した場合、今後BIMの導入を決断する契機





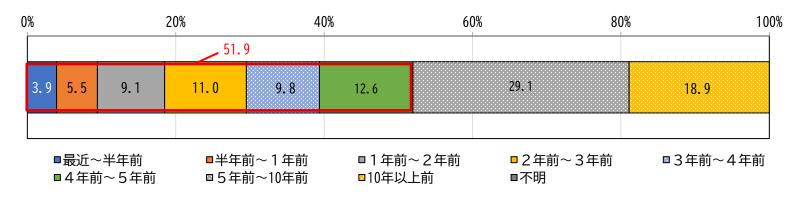
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計: Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野) ×QII-3 QII-1で「②導入の予定はないが導入に興味がある」「③3年以内に導入する予定がある」を選択した場合、今後BIMの導入を決断する契機

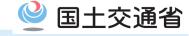


Q4:所属部署でBIMを導入した時期(単一回答/%)

BIM導入済[n=254]

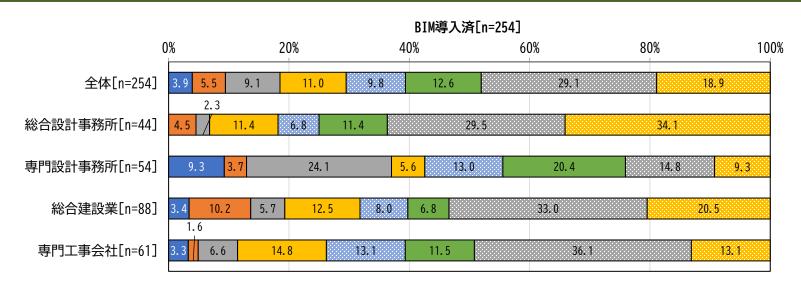


- ・BIMを導入した時期としては、「5年前~10年前」の回答が最も多い。
- ・BIMを導入した時期としては、最近~5年前の回答が51.9%となっている。



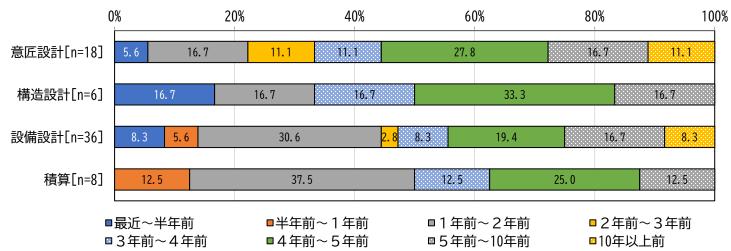
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q4 所属部署でBIMを導入した時期(%)





専門設計事務所[n=54]



5001人以上[n=12]



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×Q1-4 所属する企業の規模(従業員数)×Q4所属部署でBIMを導入した時期(%)

総合設計事務所[n=44] 専門設計事務所[n=54] 0% 2.3 20% 80% 3.7 20% 40% 60% 100% 40% 60% 80% 100% 14.8 9 3 全体[n=44] 全体[n=54] 1人~2人[n=0] 1人~2人[n=8] 3人~5人[n=2] 3人~5人[n=6] 6人~10人[n=2] 6人~10人[n=14] 11人~20人[n=15] 11人~20人[n=7] 21人~30人[n=7] 21人~30人[n=5] 31人~50人[n=6] 31人~50人[n=2] 51人~100人[n=3] 51人~100人[n=0] 101人~300人[n=4] 101人~300人[n=2] 301人~500人[n=3] 301人~500人[n=0] 501人~1000人[n=4] 501人~1000人[n=0] 1001人~2000人[n=4] 1001人~2000人[n=0] 2001人~5000人[n=4] 2001人~5000人[n=0] 5001人以上[n=0] 5001人以上[n=0] 専門工事会社[n=61] 総合建設業[n=88] 20% 60% 80% 100% 0% 1.6 40% 0% 20% 40% 60% 80% 100% 全体[n=61] **1/6.6** 14.8 全体[n=88] 1人~2人[n=0] 3.3 1人~2人[n=0] 3人~5人[n=0] 3人~5人[n=0] 6人~10人[n=0] 6人~10人[n=0] 11人~20人[n=2] 11人~20人[n=0] 21人~30人[n=2] 21人~30人[n=1] 31人~50人[n=4] 25.0 25.0 31人~50人[n=3] 51人~100人[n=17] 51人~100人[n=3] 101人~300人[n=25] 4.0 101人~300人[n=7] 301人~500人[n=5] 301人~500人[n=6] 501人~1000人[n=2] 501人~1000人[n=12] 1001人~2000人[n=3] 1001人~2000人[n=11] 2001人~5000人[n=17] 2001人~5000人[n=9]

5001人以上[n=8]

■最近~半年前

■3年前~4年前

12.5 12.5

■半年前~1年前

■4年前~5年前

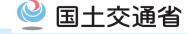
25.0

■1年前~2年前

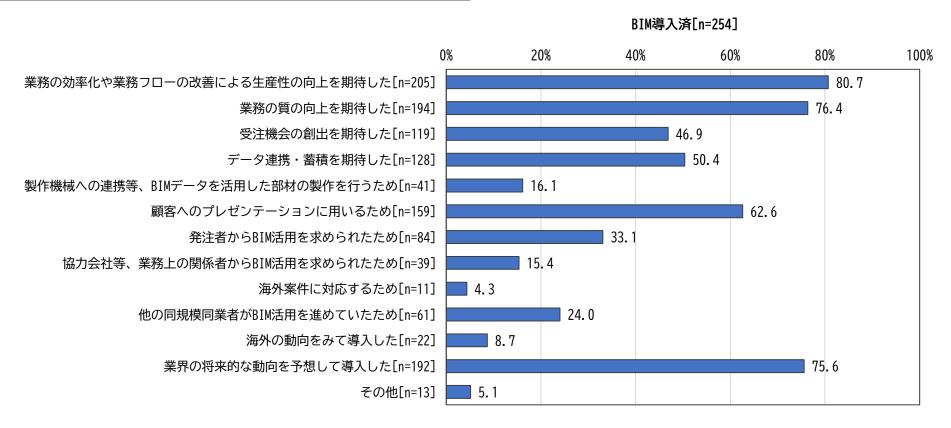
■5年前~10年前

■2年前~3年前

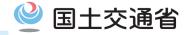
□10年以上前



Q5:所属部署でBIMを導入した背景やきっかけ(複数回答/%)

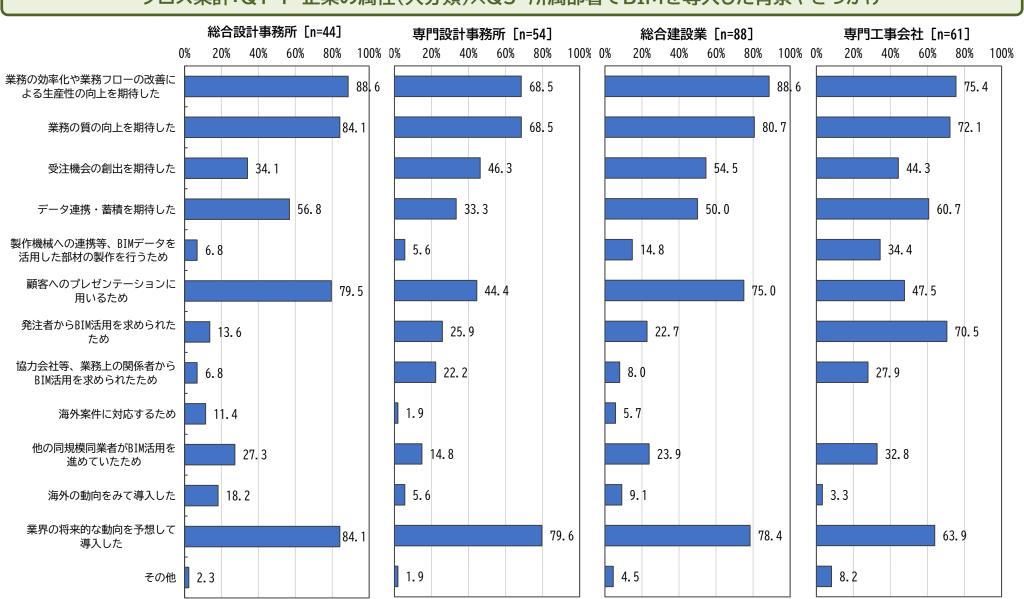


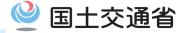
・BIMの導入の背景やきっかけとしては「業務の効率化や業務フローの改善による生産性の向上を期待した」の回答が最も多い。



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×Q5 所属部署でBIMを導入した背景やきっかけ

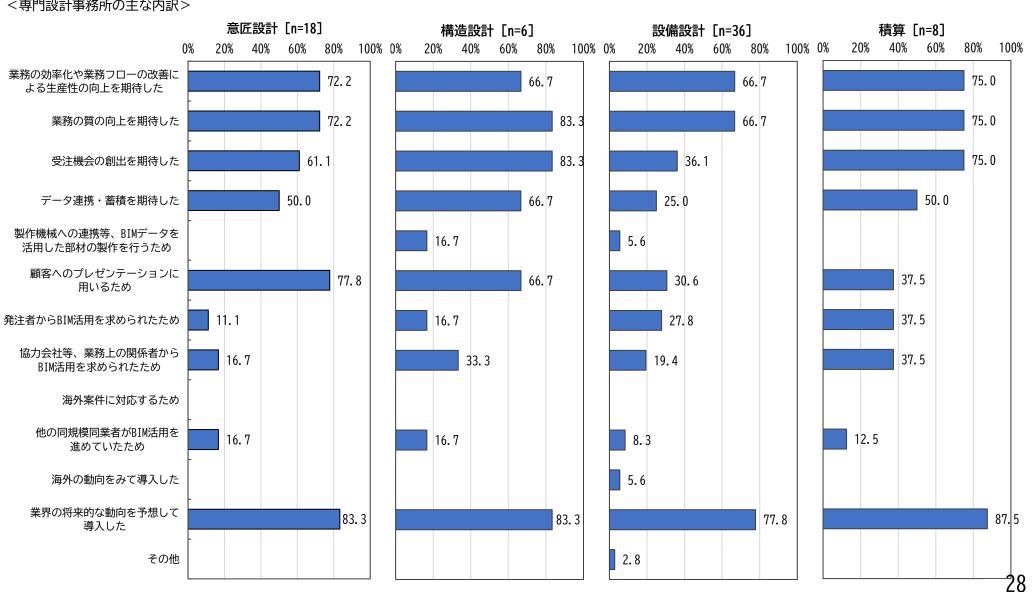




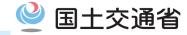
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野)×Q5 所属部署でBIMを導入した背景やきっかけ

<専門設計事務所の主な内訳>



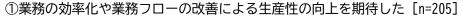
集計結果(単純集計) BIMを導入している企業



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

Q6:現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価(複数回答/%)





②業務の質の向上を期待した [n=194]

③受注機会の創出を期待した [n=119]

④データ連携・蓄積を期待した [n=128]

⑤製作機械への連携等、BIMデータを活用した部材の製作を行うため [n=41]

⑥顧客へのプレゼンテーションに用いるため [n=159]

⑦発注者からBIM活用を求められたため [n=84]

⑧協力会社等、業務上の関係者からBIM活用を求められたため [n=39]

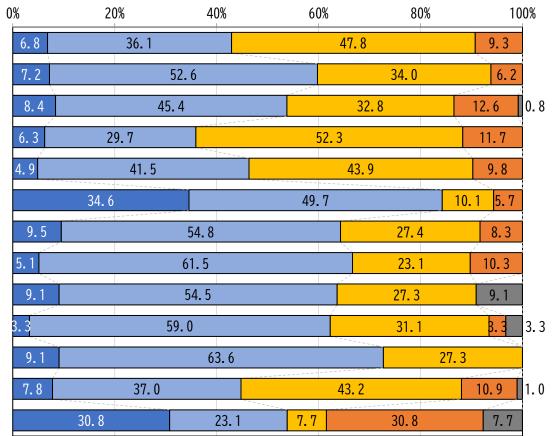
⑨海外案件に対応するため [n=11]

⑩他の同規模同業者がBIM活用を進めていたため「n=61]

①海外の動向をみて導入した「n=22]

⑫業界の将来的な動向を予想して導入した [n=192]

③その他 [n=13]



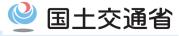
■期待・予想した程度の成果が出ている

■期待・予想したよりもそれほど成果が出ていない

[■]期待・予想した以上の成果が出ている

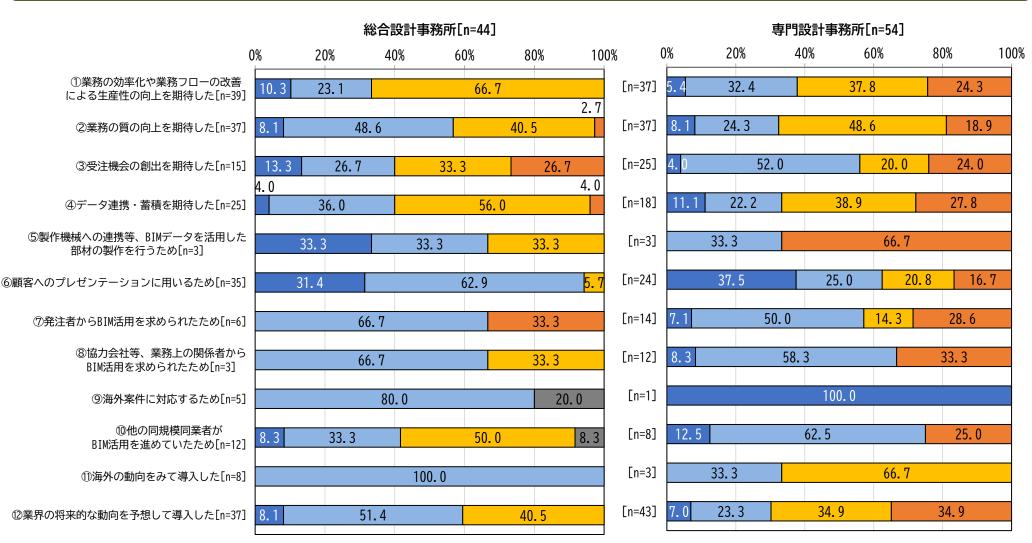
[■]期待・予想したよりも全く成果が出ていない

[・]現状の評価について期待・予想した程度、または期待・予想した以上の成果が出ていると回答する項目については、「⑥顧客へのプレゼンテーションに用いるため」が最も多い。



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×Q6 現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価



■期待・予想した以上の成果が出ている

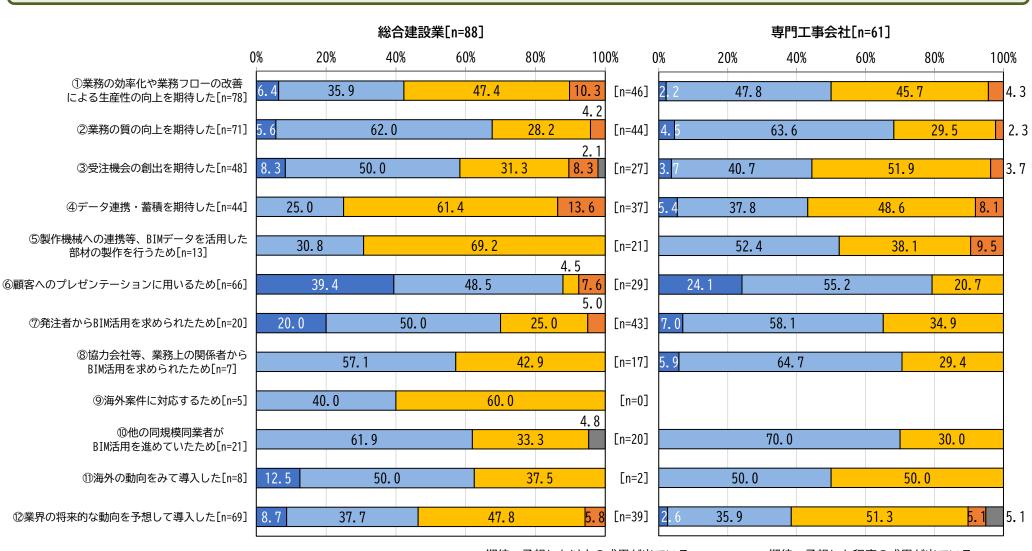
■期待・予想した程度の成果が出ている

■期待・予想したよりもそれほど成果が出ていない ■期待・予想したよりも全く成果が出ていない



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

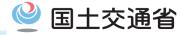
クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×Q6 現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価



■期待・予想した以上の成果が出ている

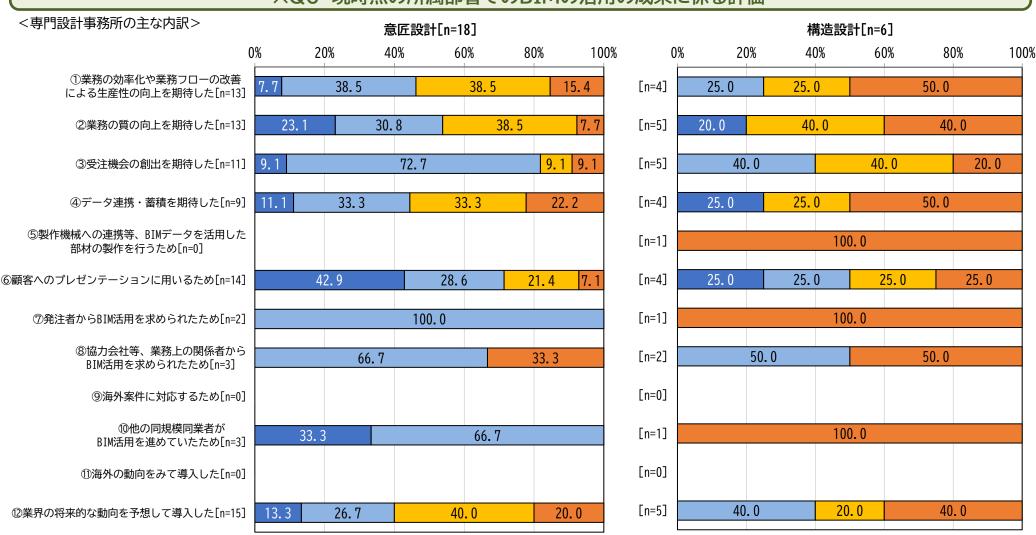
■期待・予想した程度の成果が出ている

■期待・予想したよりもそれほど成果が出ていない ■期待・予想したよりも全く成果が出ていない



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

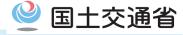
クロス集計:Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野) ×Q6 現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価



■期待・予想した以上の成果が出ている

■期待・予想した程度の成果が出ている

■期待・予想したよりもそれほど成果が出ていない ■期待・予想したよりも全く成果が出ていない



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野) ×Q6 現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価



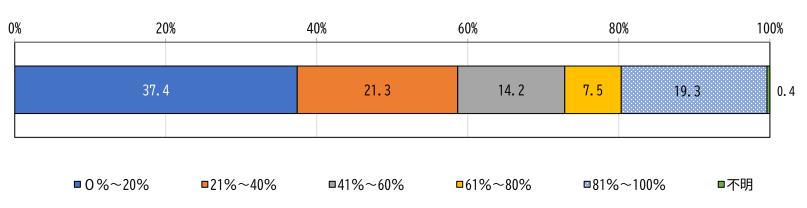
■期待・予想した以上の成果が出ている

■期待・予想した程度の成果が出ている

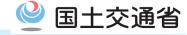
■期待・予想したよりもそれほど成果が出ていない ■期待・予想したよりも全く成果が出ていない

Q7:所属部署でBIMを活用している人数の割合(単一回答/%)

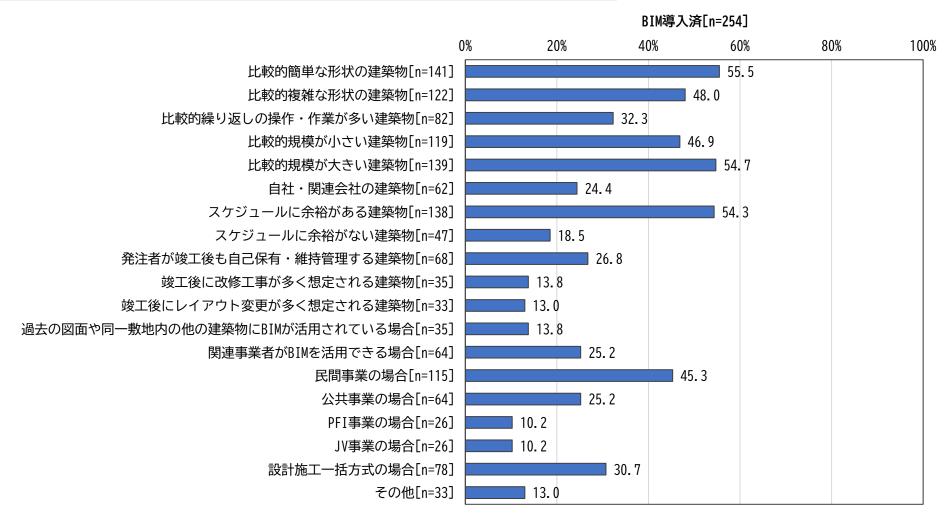
BIM導入済[n=254]



・所属部署でのBIMを活用する人数割合としては「0%~20%」の回答が最も多い。



Q8:所属部署で主にBIMを活用する建築物やプロジェクトの特徴(複数回答/%)

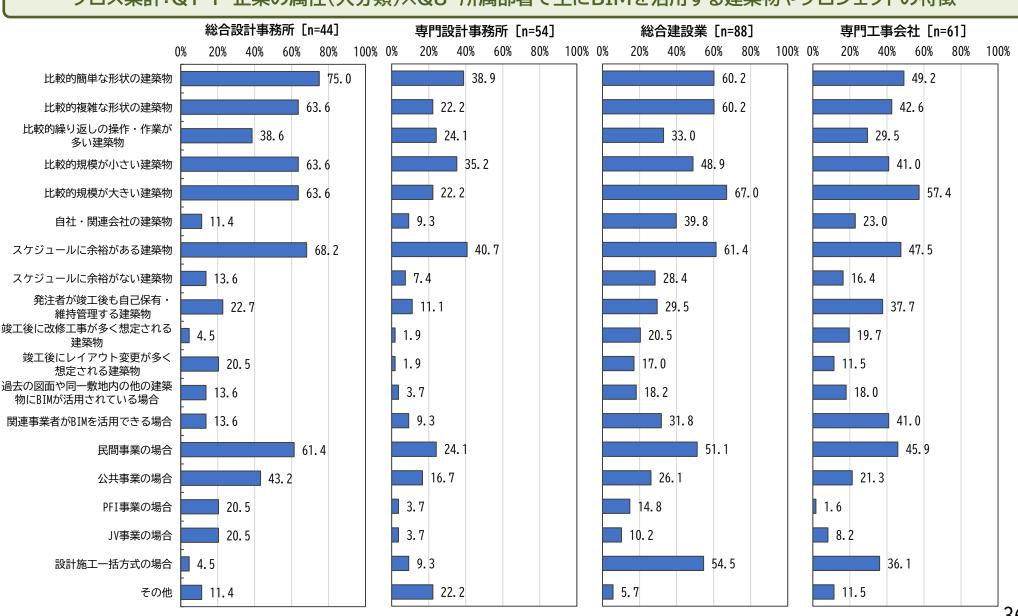


[・]所属部署で主にBIMを活用する建築物やプロジェクトの特徴としては「比較的簡単な形状の建築物」「比較的規模が大きい建築物」「スケジュールに余裕がある建築物」が最も多い。



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

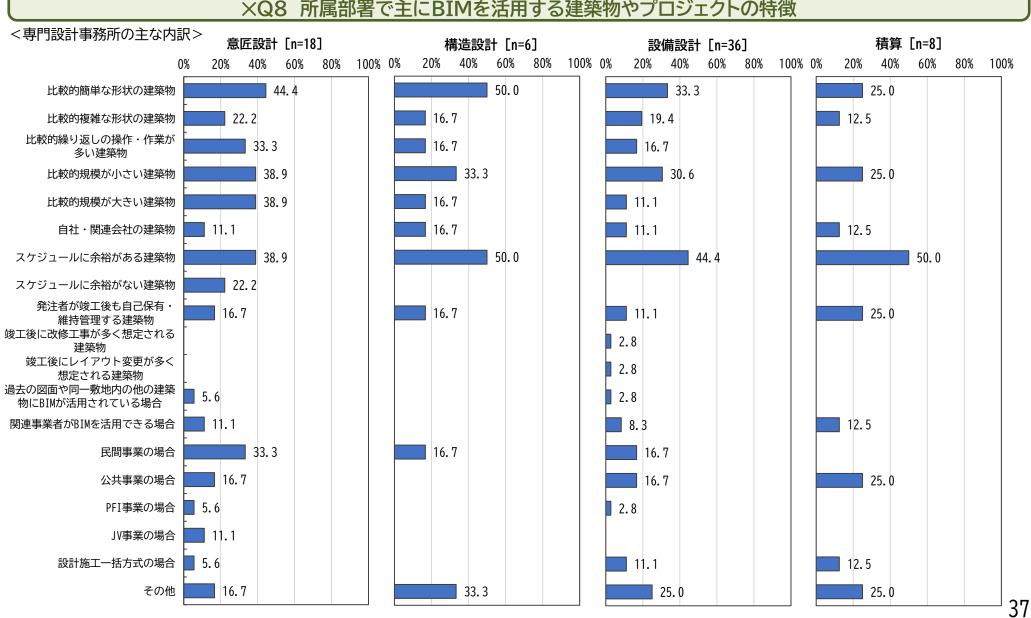
クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×Q8 所属部署で主にBIMを活用する建築物やプロジェクトの特徴





建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野) ×Q8 所属部署で主にBIMを活用する建築物やプロジェクトの特徴

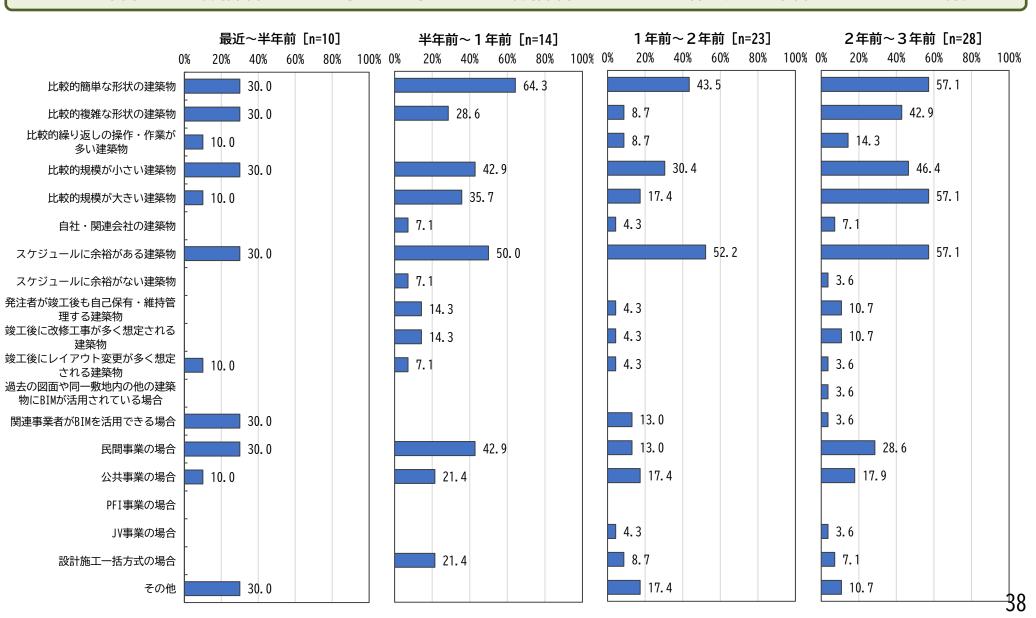


集計結果(クロス集計・導入時期別)BIMを導入している企業



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q4 所属部署でBIMを導入した時期×Q8 所属部署で主にBIMを活用する建築物やプロジェクトの特徴

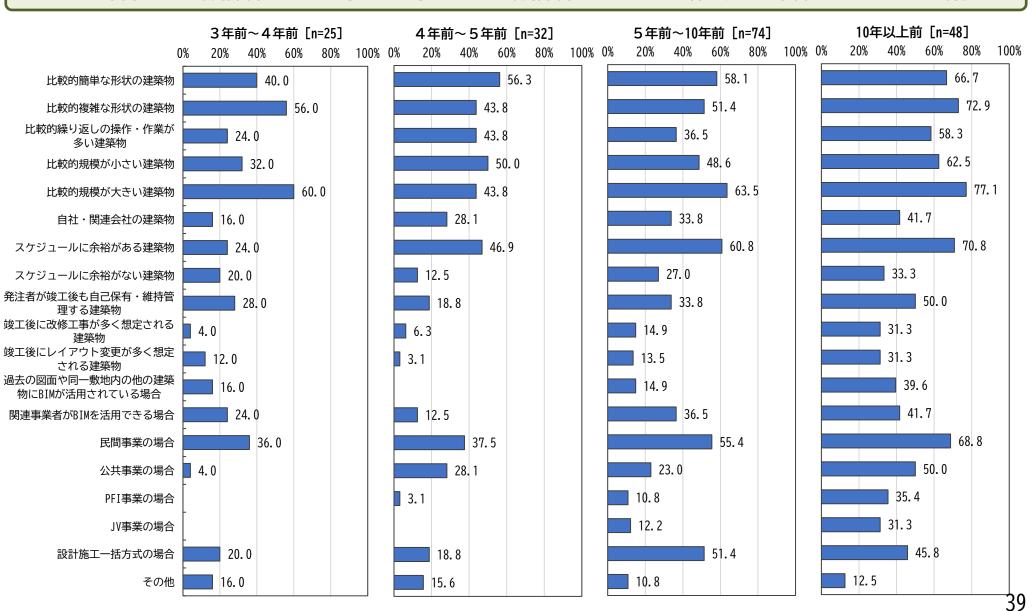


集計結果(クロス集計・導入時期別)BIMを導入している企業



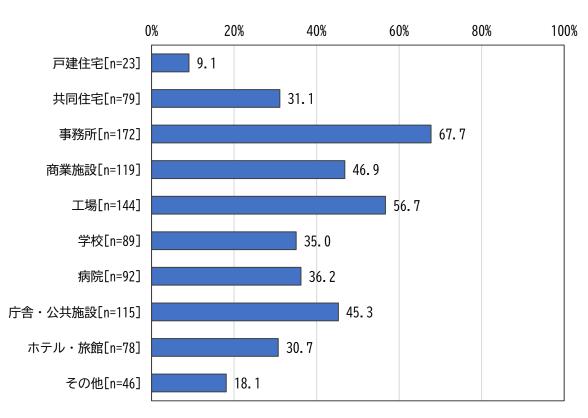
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q4 所属部署でBIMを導入した時期×Q8 所属部署で主にBIMを活用する建築物やプロジェクトの特徴



Q9:所属部署で主にBIMを活用する建築物の用途(複数回答/%)



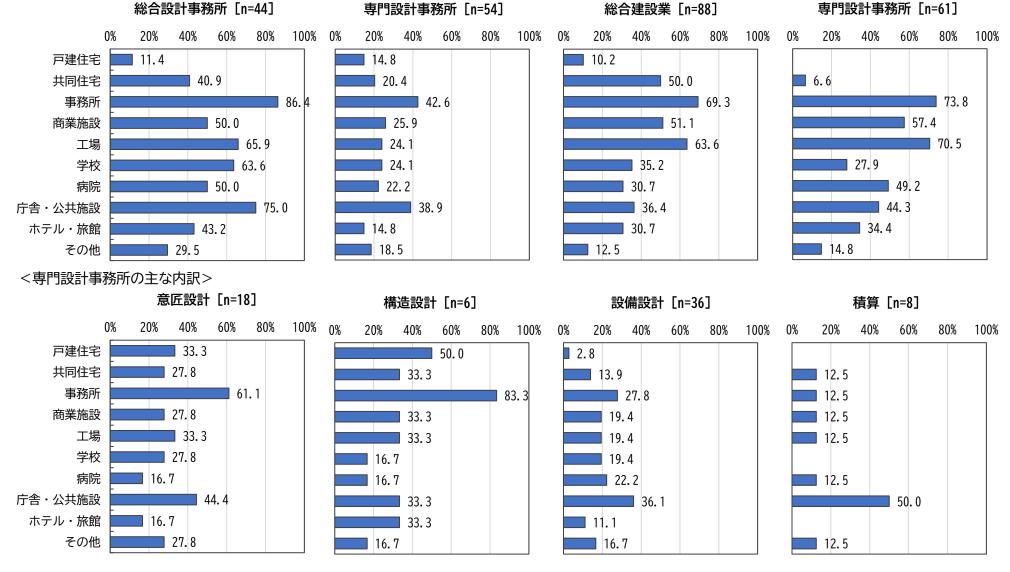


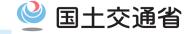
・建築物の用途としては「事務所」の回答が最も多い。



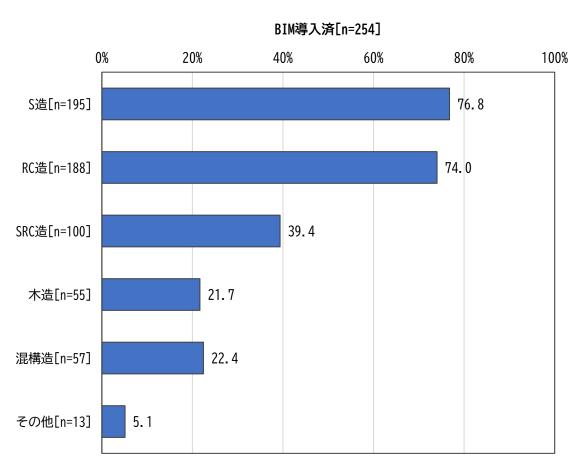
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q9 所属部署で主にBIMを活用する建築物の用途

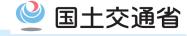




Q10:所属部署で主にBIMを活用する建築物の構造種別(複数回答/%)

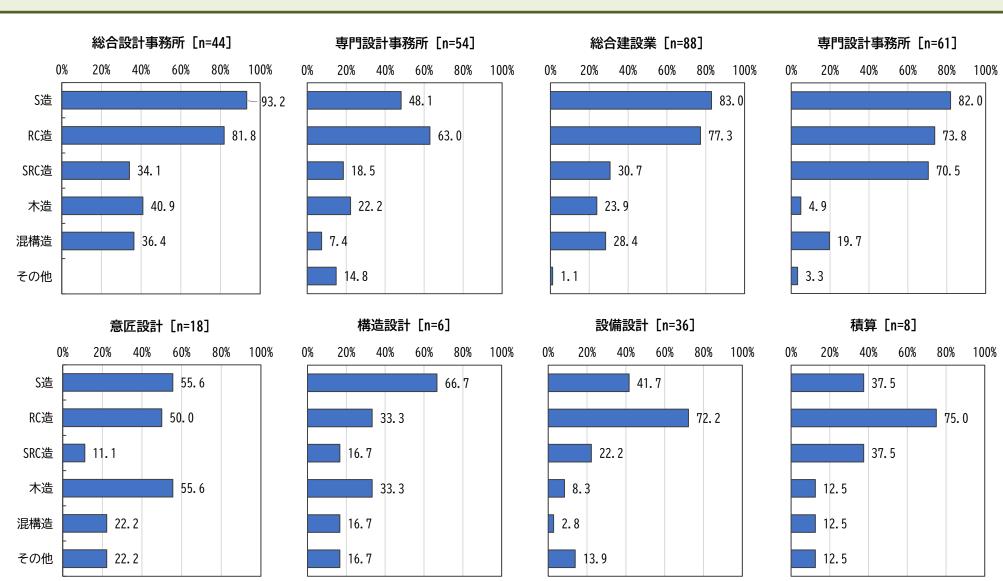


・構造種別としては「S造」の回答が最も多い。

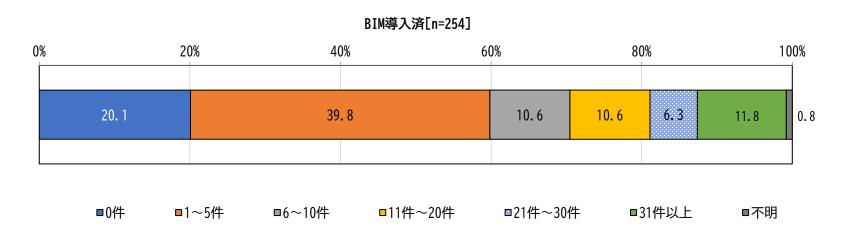


建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

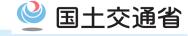
クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q10 所属部署で主にBIMを活用する建築物の構造種別



Q11-1:所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の数(単一回答/%)

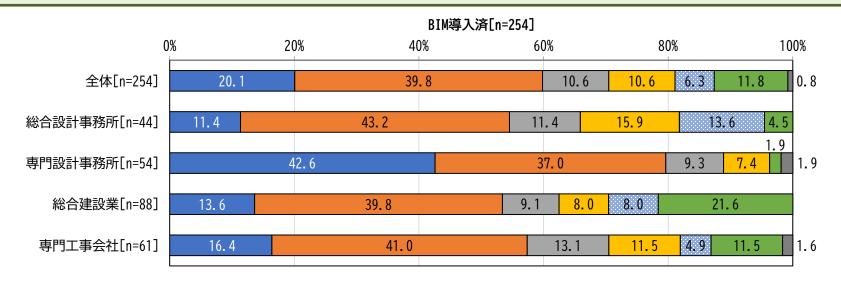


[・]所属部署での過去1年のBIM活用案件の数としては「1~5件」の回答が最も多い。

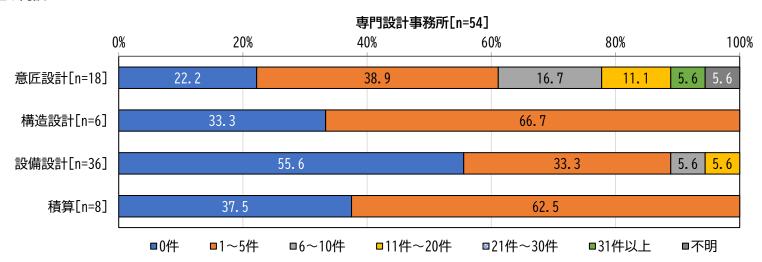


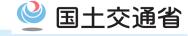
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計: Q1-1,Q1-2 企業の属性× Q11-1:所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の数



<専門設計事務所の主な内訳>



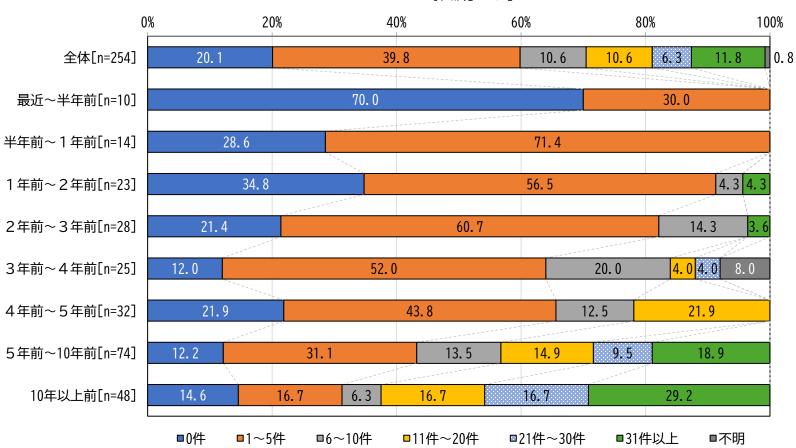


建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計: Q4 所属部署でBIMを導入した時期

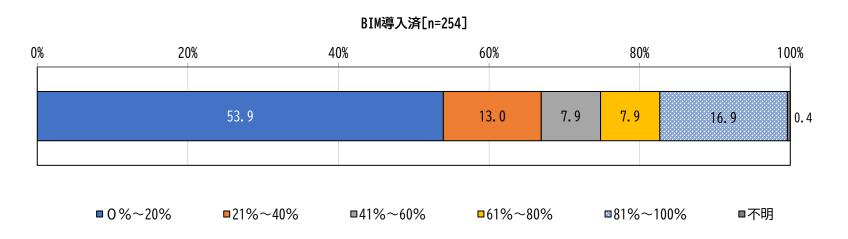
× Q11-1:所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の数



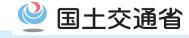


※時期不明なし(以降も同様)

Q11-2:所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の割合(単一回答/%)

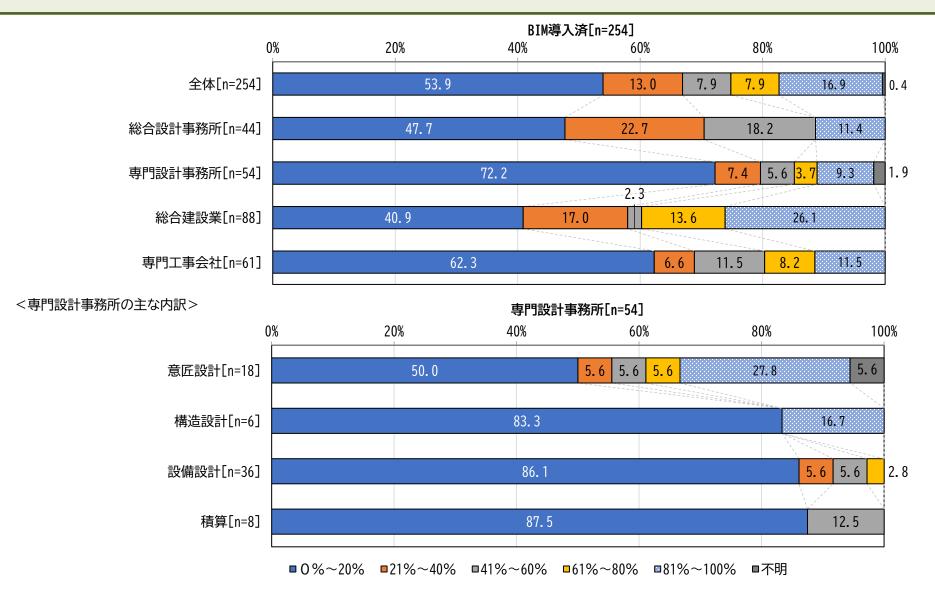


・所属部署での過去1年のBIM活用案件の割合としては「0%~20%」の回答が最も多い。



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

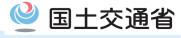
クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性)×Q11-2 所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の割合



集計結果(クロス集計・導入時期別)BIMを導入している企業

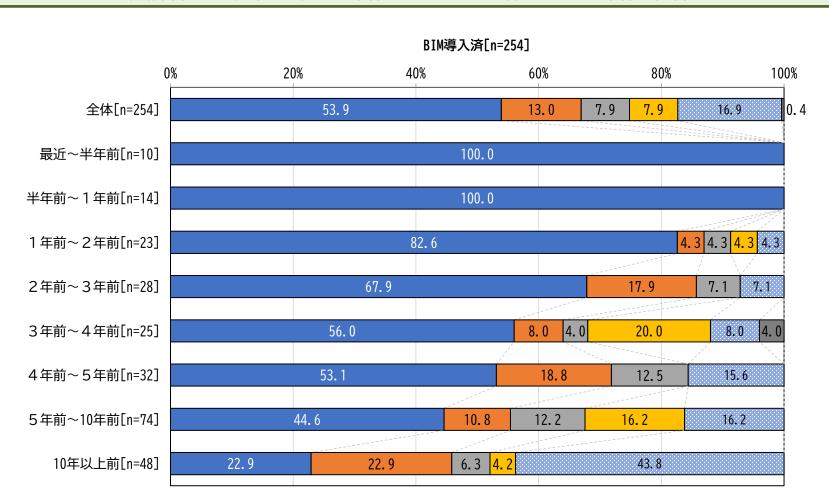
□ 0 %~20%

■21%~40%



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q4 所属部署でBIMを導入した時期×Q11-2 所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の割合

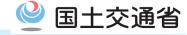


■41%~60%

□61%~80%

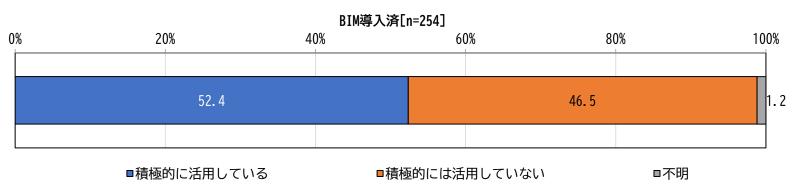
■81%~100%

■不明



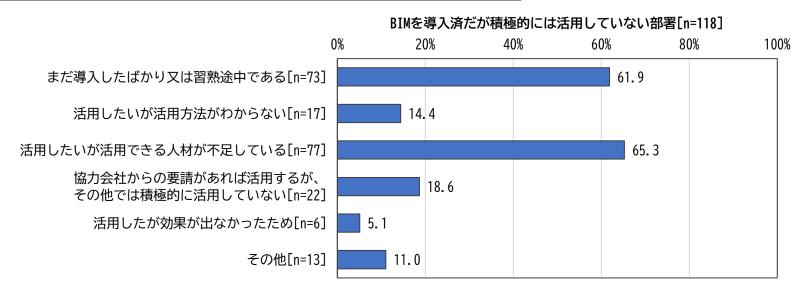
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

Q12:所属部署でのBIMの活用状況(単一回答/%)

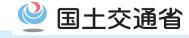


[・]所属部署でのBIMの活用状況としては「積極的に活用している」が52.4%に対し、「積極的には活用していない」が46.5%。

Q13:Q12で「2.積極的には活用していない」を選択した理由(複数回答/%)

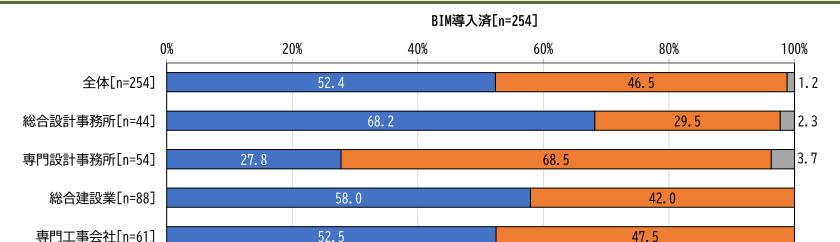


・「2.積極的には活用していない」を選択した理由としては「活用したいが活用できる人材が不足している」の回答が最も多い。



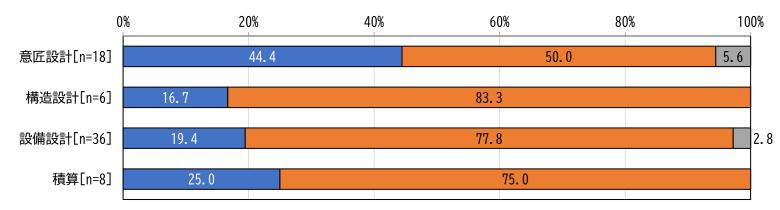
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q12 所属部署でのBIMの活用状況

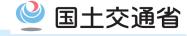


<専門設計事務所の主な内訳>

専門設計事務所[n=54]

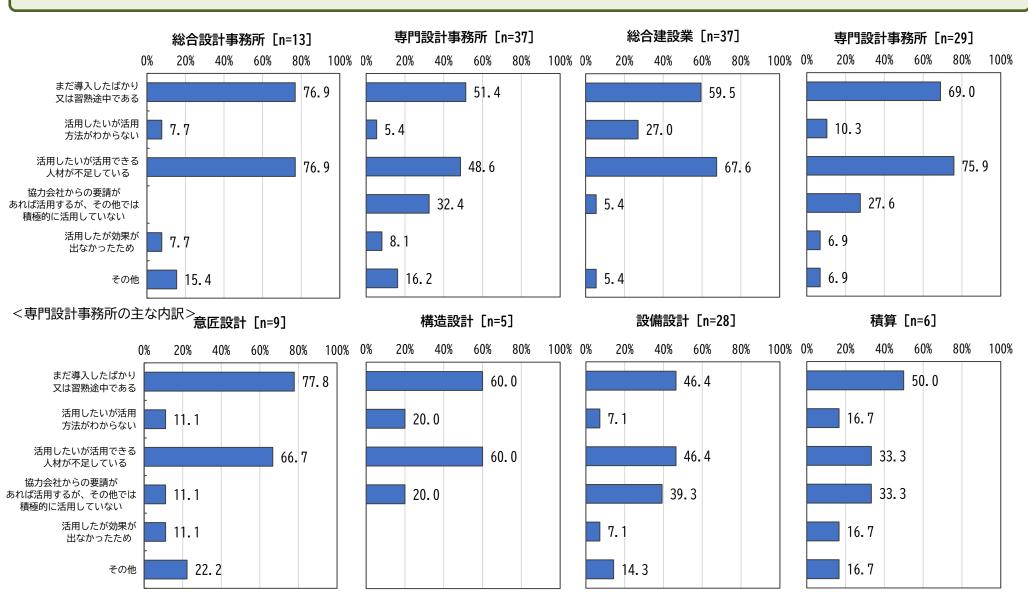


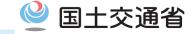
■積極的に活用している ■積極的には活用していない ■不明



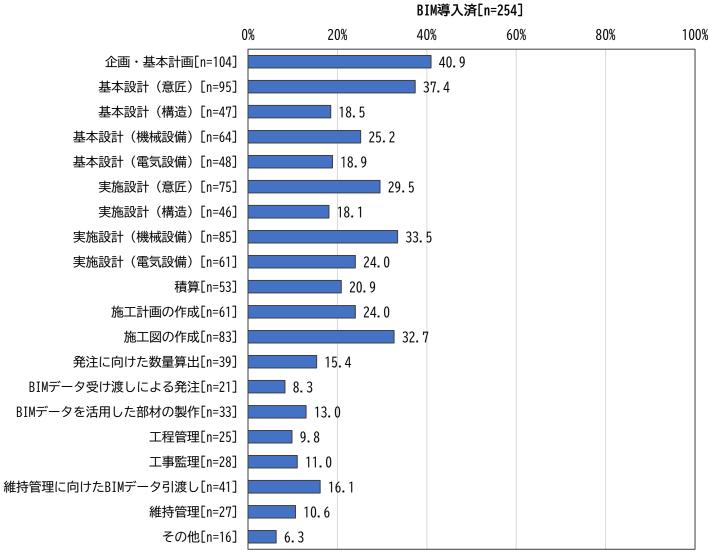
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q13 Q12で「②積極的には活用していない」を選択した理由





Q14a:所属部署でBIMを活用しているフェーズ等(複数回答/%)





Q14b:所属部署でBIMを活用しているフェーズ等(複数回答/%)

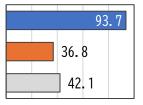
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

②基本設計(意匠)[n=95] 0% 20% 40% 60% 80% 100%

仕上概要表、面積表及び求積図、配置図、平面図、 断面図、立面図のいずれかまたはすべての作成

上記以外の図書の作成

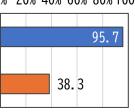
図書作成以外の活用



③基本設計(構造)[n=47] 0% 20% 40% 60% 80% 100%

主要構造部材の配置情報や 主要構造部材の 断面情報のBIMへの入力

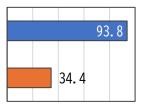
上記以外の活用



④基本設計(機械設備)[n=64] 0% 20% 40% 60% 80% 100%

主要な床置設備機器の配置と 主要能力やインフラ供給ルートの BIMへの入力

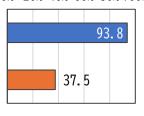
上記以外の活用



⑤基本設計(電気設備)[n=48] 0% 20% 40% 60% 80% 100%

主要な床置電気機器の配置と 主要能力やインフラ供給ルートの BIMへの入力

上記以外の活用

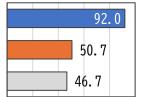


⑥実施設計(意匠)[n=75] 0% 20% 40% 60% 80% 100%

仕上表、面積表及び求積図、配置図、平面図、 断面図、立面図のいずれかまたはすべての作成

上記以外の図書の作成

図書作成以外の活用

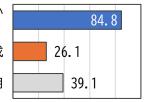


⑦実施設計(構造)[n=46] 0% 20% 40% 60% 80% 100%

伏図、軸組図、部材断面表のいずれか またはすべての作成

上記以外の図書の作成

図書作成以外の活用

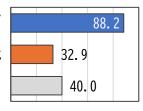


⑧実施設計(機械設備)[n=85] 0% 20% 40% 60% 80% 100%

配置図、機器表、設備平面図のいずれか またはすべての作成

上記以外の図書の作成

図書作成以外の活用

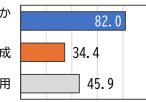


⑨実施設計(電気設備)[n=61] 0% 20% 40% 60% 80% 100%

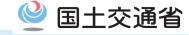
配置図、幹線平面図のいずれか またはすべての作成

上記以外の図書の作成

図書作成以外の活用

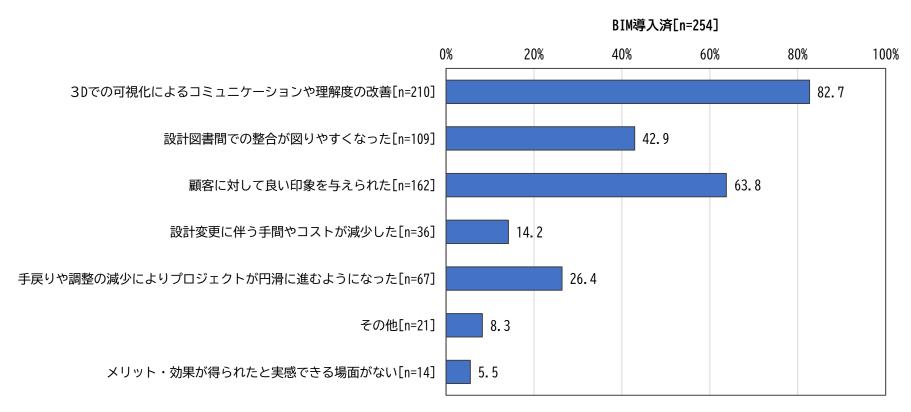


※フェーズ不明13件については個別の集計は行っていない。

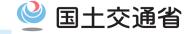


建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

Q15:所属部署でBIMの導入によりメリット・効果が得られたと実感できる場面(複数回答/%)

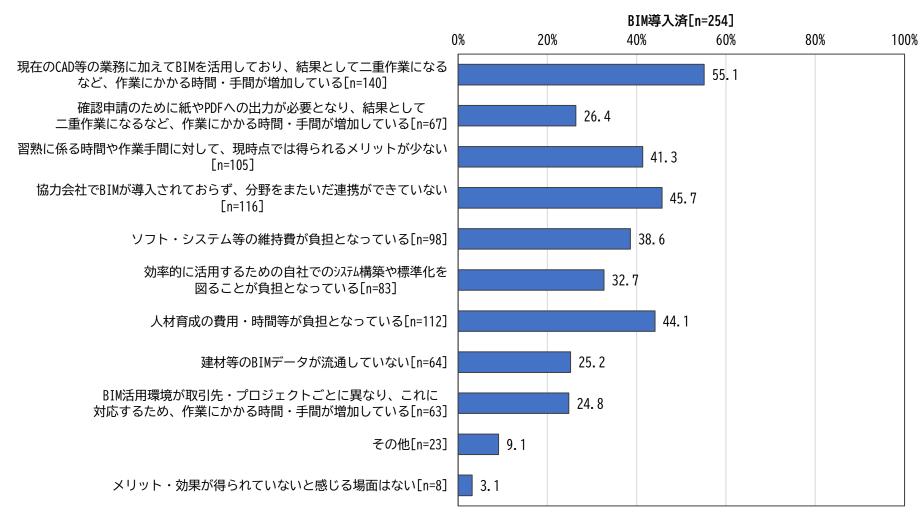


・メリット・効果を得られる場面としては「3Dでの可視化によるコミュニケーションや理解度の改善」が最も多い。



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

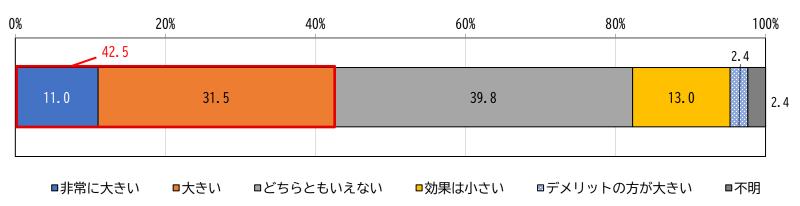
Q16:所属部署でBIMの導入によるメリット・効果が得られていないと感じる場面(複数回答/%)



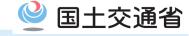
[・]メリット・効果を得られていないと感じる場面としては「現在のCAD等の業務に加えてBIMを活用しており、結果として二重作業になるなど、作業にかかる時間・手間が増加している」の回答が最も多い。

Q17:BIMを活用したことによるメリット・効果(単一回答/%)



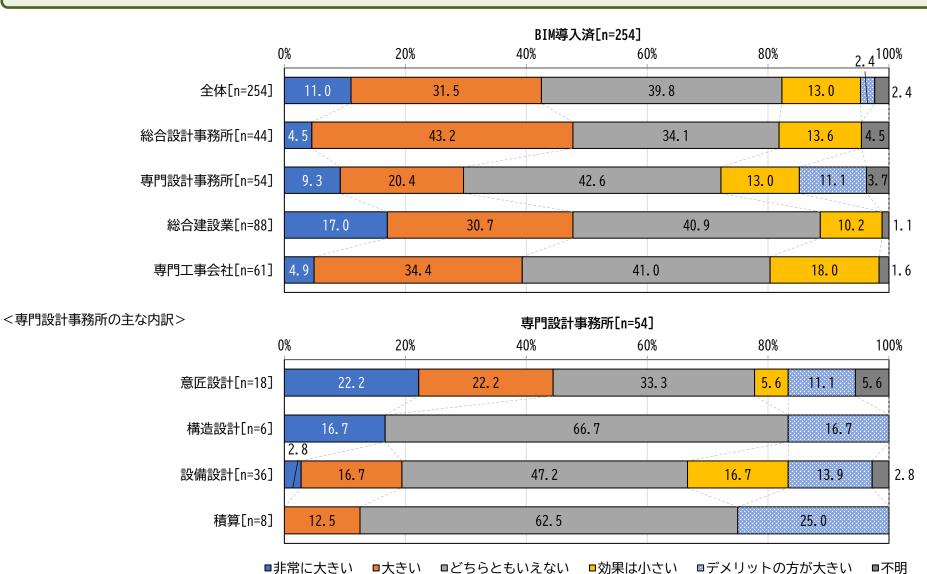


・BIMの活用によるメリット・効果を「非常に大きい」「大きい」と答える部署が42.5%に対し、「効果は小さい」と答える部署が13.0%、「デメリットの方が大きい」と答える部署が2.4%。

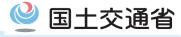


建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q17 BIMを活用したことによるメリット・効果

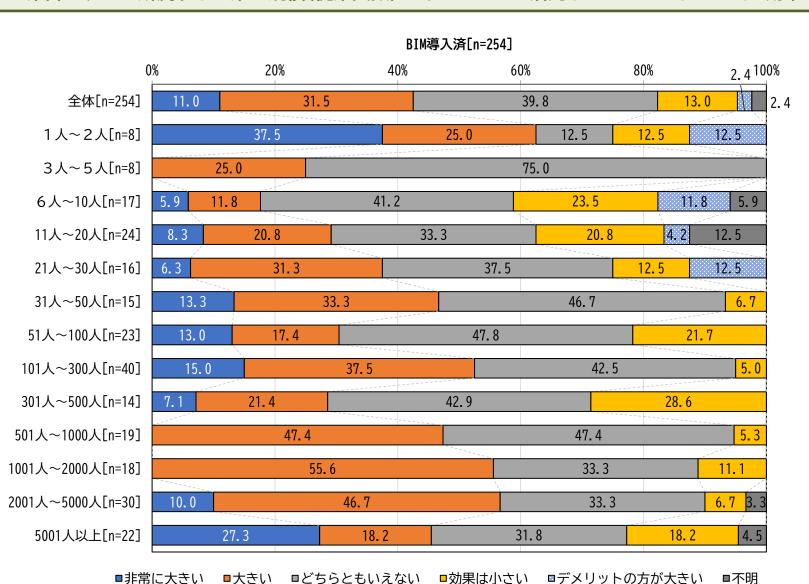


集計結果(クロス集計・企業規模別)BIMを導入している企業

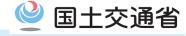


建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

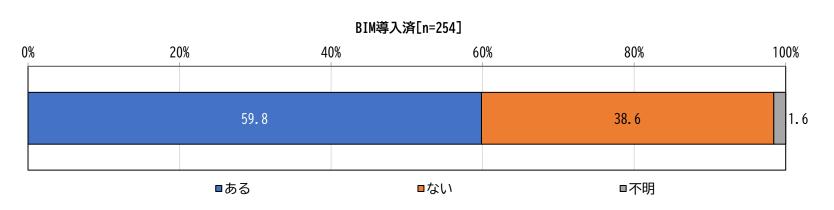
クロス集計:Q1-4 所属する企業の規模(従業員数)×Q17 BIMを活用したことによるメリット・効果



■不明

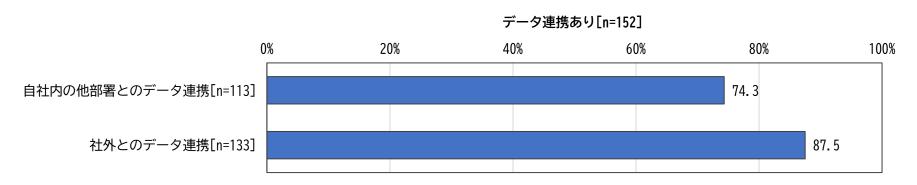


Q18:BIM活用において、これまでに所属部署と自社内の他部署、又は社外とのデータ連携の有無(単一回答/%)

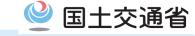


・データ連携を行ったことがある部署が59.8%に対し、行ったことがない部署が38.6%。

Q19:Q18で「1.ある」を選択した場合の具体的なデータ連携(複数回答/%)

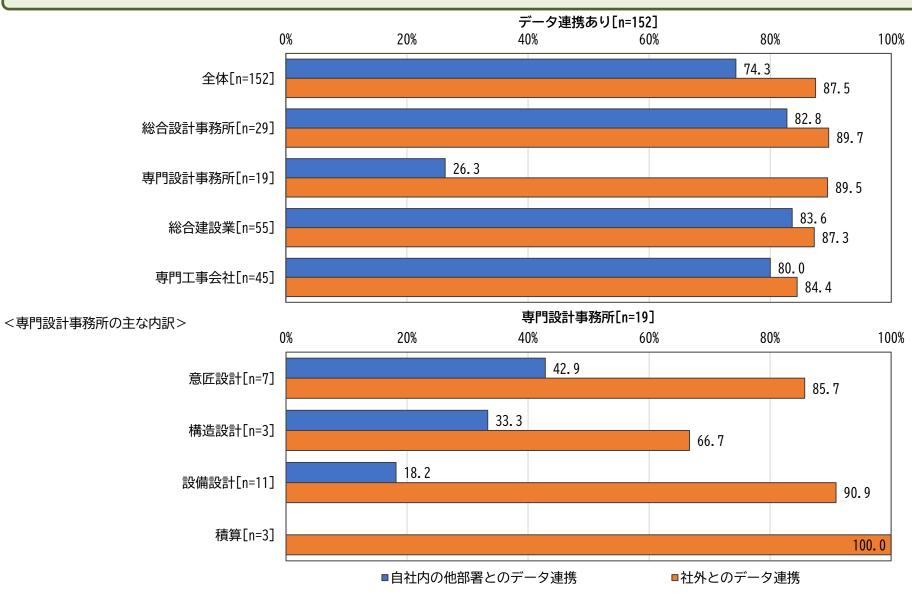


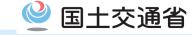
・データ連携の連携先としては「社外とのデータ連携」の方が「自社内の他部署とのデータ連携」よりも多い。



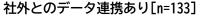
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

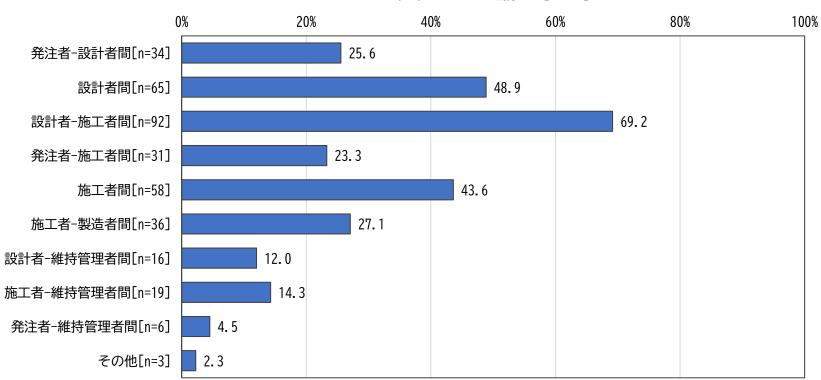
クロス集計: Q1-1,Q1-2 企業の属性× Q19 Q18で「①ある」を選択した場合の具体的なデータ連携



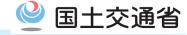


Q20:Q19で「2.社外とのデータ連携」を選択した場合の具体的なデータ連携(複数回答/%)



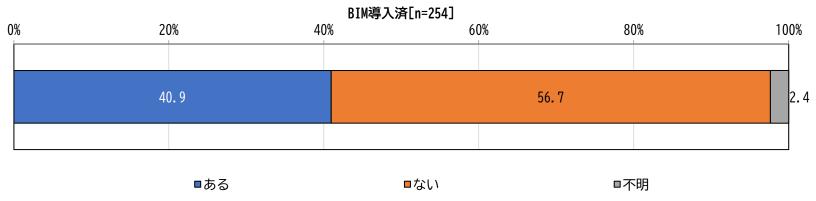


・社外とのデータ連携としては「設計者-施工者間」の連携が最も多い。



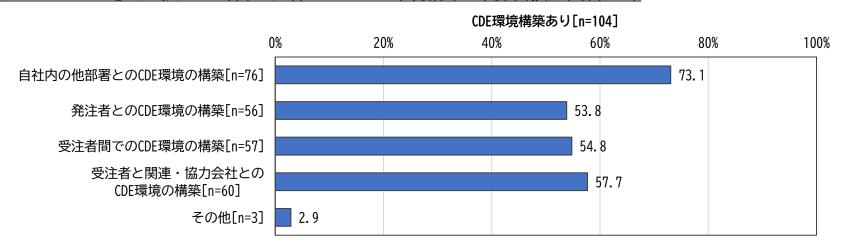
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

Q21:所属部署でのBIMの活用において、クラウドサーバー上に共通データ環境(CDE環境)の構築した BIMプロジェクトの有無(単一回答/%)

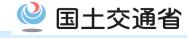


[・]共通データ環境(CDE環境)を構築してBIMプロジェクトを行ったことがある部署が40.9%に対し、行ったことがない部署が56.7%。

Q22:Q21で「1.ある」を選択した場合の具体的なCDE環境構築の内容(複数回答/%)

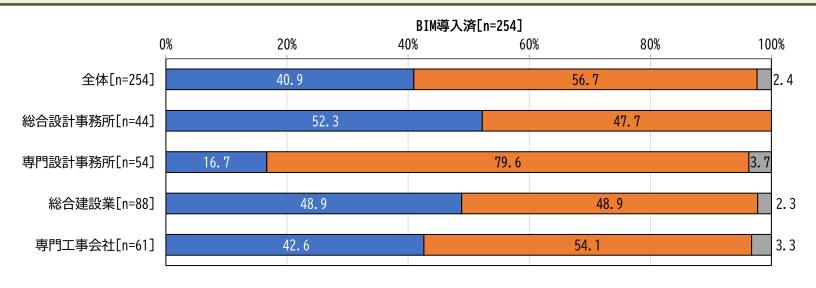


・CDE環境構築の具体的な構築あり方としては「自社内の他部署とのCDE環境の構築」が最も多い。



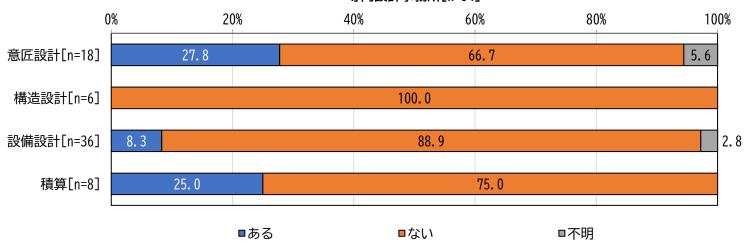
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性 ×Q21 所属部署でのBIMの活用において、共通データ環境(CDE環境)を構築したBIMプロジェクトの有無

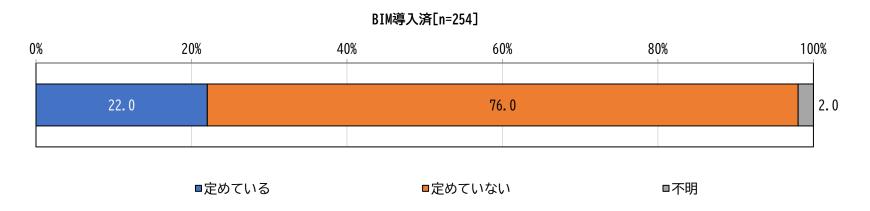


<専門設計事務所の主な内訳>

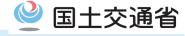
専門設計事務所[n=54]



Q23:所属部署でのプロジェクト完了後のBIMデータの保管に関する、社内ルールの有無(単一回答/%)



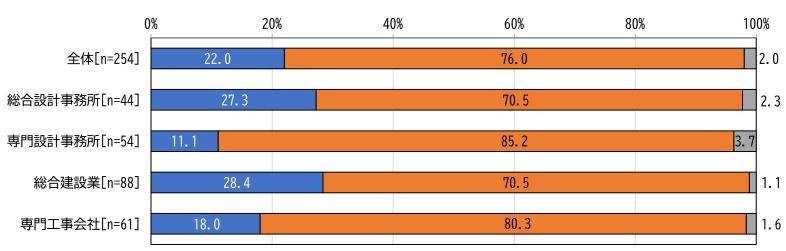
・BIIMデータ保管の社内ルールとしては「定めている」の回答が22.0%に対し、「定めていない」の回答が76.0%。



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

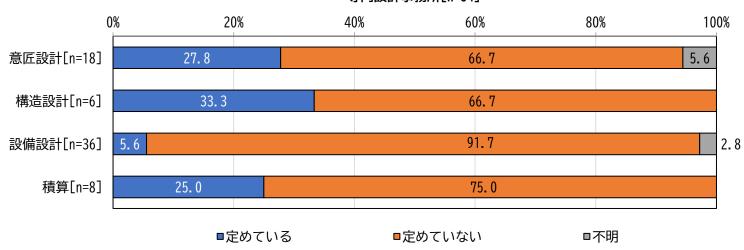
クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性 ×Q23 所属部署でのプロジェクト完了後のBIMデータの保管関する、社内ルールの有無(%)

BIM導入済[n=254]

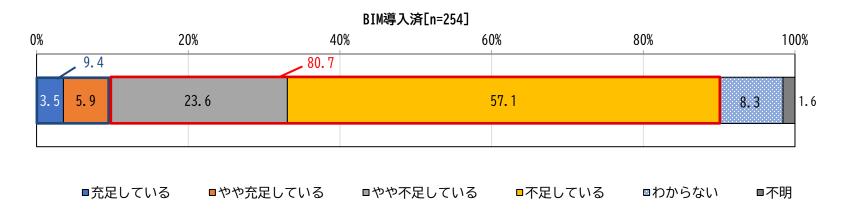


<専門設計事務所の主な内訳>

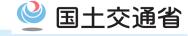
専門設計事務所[n=54]



Q24:所属部署におけるBIMを活用する人材の充足状況(単一回答/%)

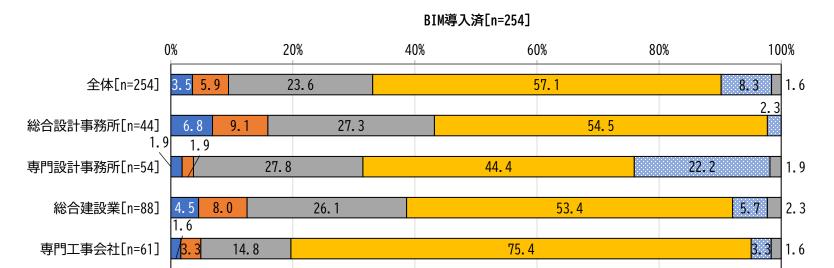


・人材の充足状況としては「充足している」「やや充足している」の回答が9.4%に対し、「やや不足している」「不足している」の回答が80.7%。



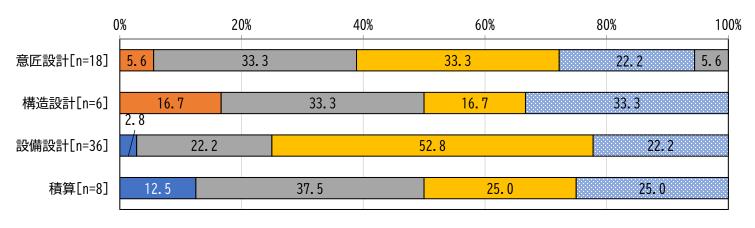
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q24 所属部署におけるBIMを活用する人材の充足状況(%)

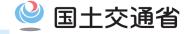


<専門設計事務所の主な内訳>

専門設計事務所[n=54]

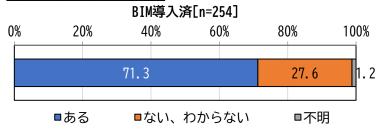


■充足している ■やや充足している ■やや不足している ■不足している ■わからない ■不明

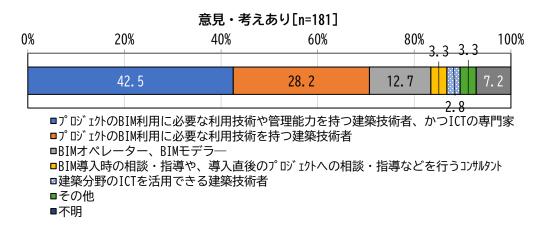


建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

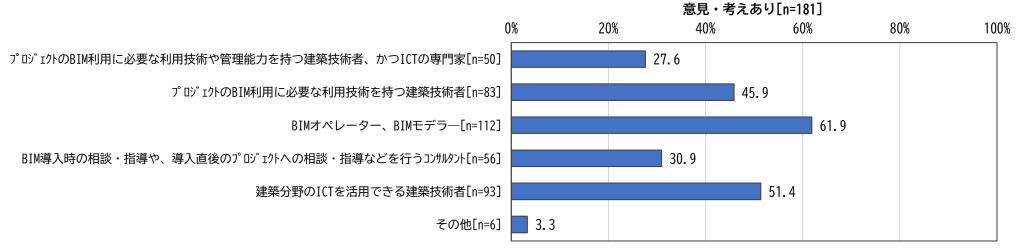
Q25:所属部署におけるBIMの活用を推進するにあたり、 今後、求められる人材についての意見や考えの 有無(単一回答/%)



Q26-1:所属部署におけるBIMの活用を推進するにあたり、 今後、最も求められる人材(単一回答/%)

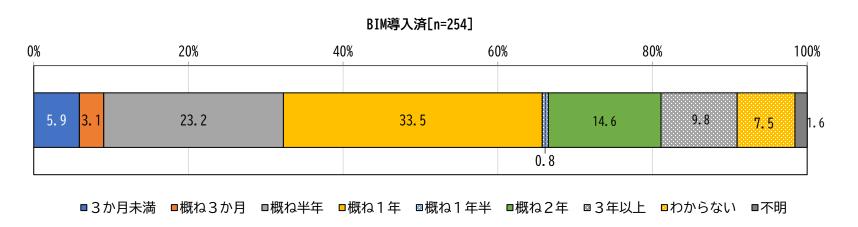


<u>Q26-2:Q26-1の回答以外で求められる人材(複数回答/%)</u>

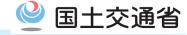


- ・最も求められる人材としては「BIMの利用技術・管理能力をもつ建築技術者かつICTの専門家」の回答が最も多い。
- ・2番目以降に求められる人材としては「BIMオペレーター、BIMモデラー」の回答が最も多い。

Q27:所属部署において、BIMを活用する人材を育成するために必要な教育期間の目安(単一回答/%)

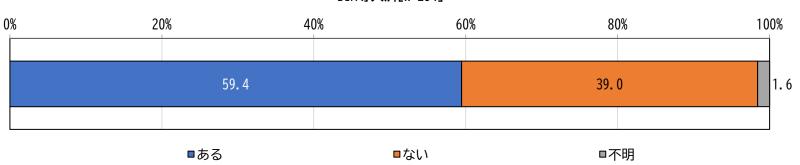


・人材育成に必要な期間としては「概ね1年」の回答が最も多い。

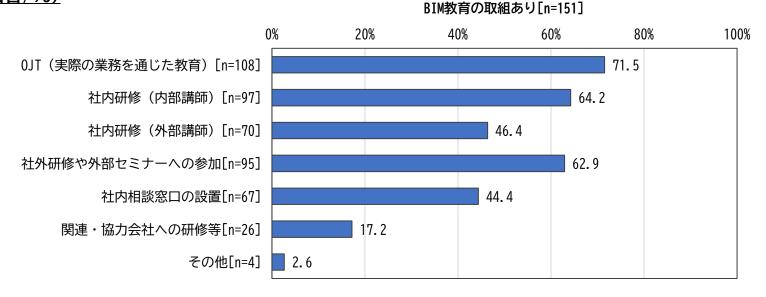


Q28:所属企業が行っている「BIMに関する教育の取組」の有無(単一回答/%)

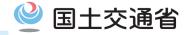




Q29:Q28で「1.ある」を選択した場合、所属企業が行っている「BIMに関する教育の取組」の具体的な内容 (複数回答/%)

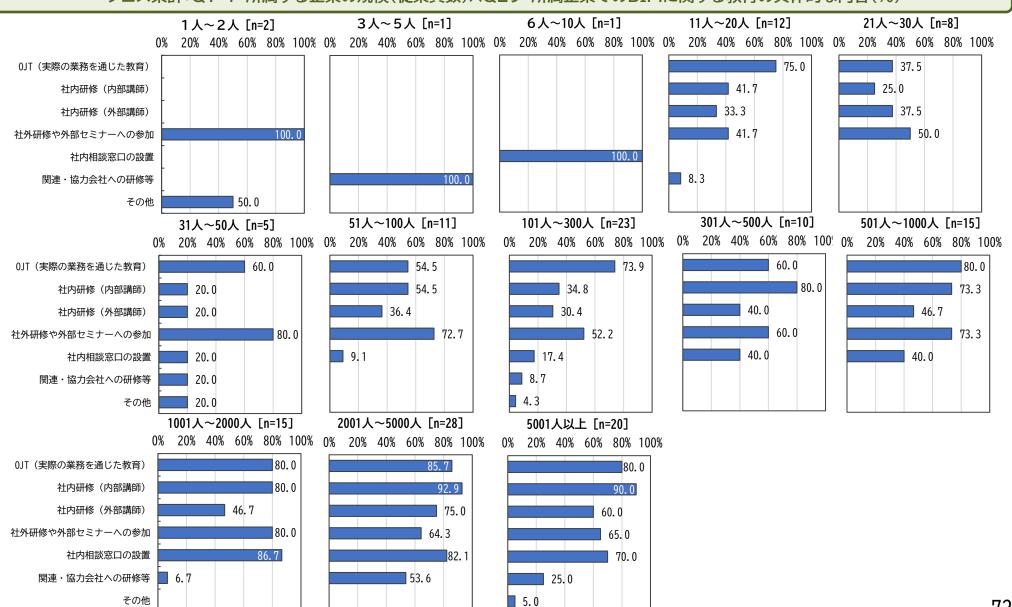


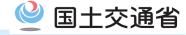
・所属企業が行っている「BIMに関する教育の取組」としては「OJT(実際の業務を通じた教育)」が最も多い。



建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

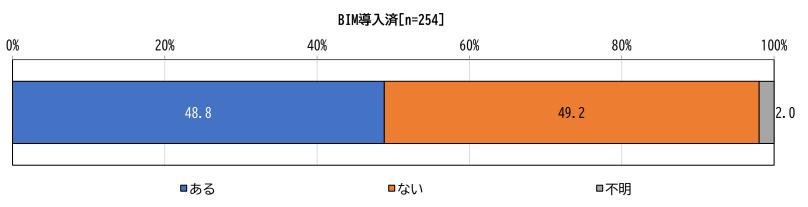
クロス集計:Q1-4 所属する企業の規模(従業員数)×Q29 所属企業でのBIMに関する教育の具体的な内容(%)





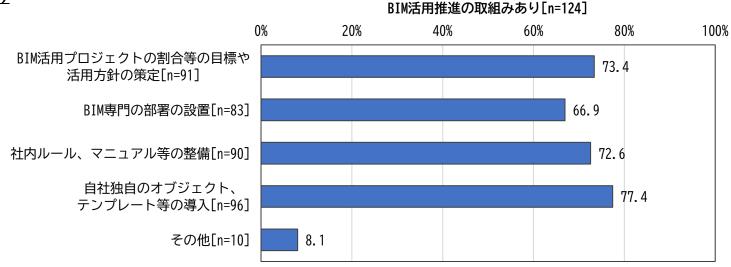
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

Q30:BIMの活用推進にあたり、所属企業が行っている取組の有無(単一回答/%)

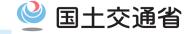


・BIM活用推進にあたっての企業としての取り組みがある企業が48.8%に対し、取組みがない企業が49.2%。

Q31:Q30で「1.ある」を選択した場合、所属企業が行っている「BIMの活用推進に向けた取組」の具体的な内容 (複数回答/%)

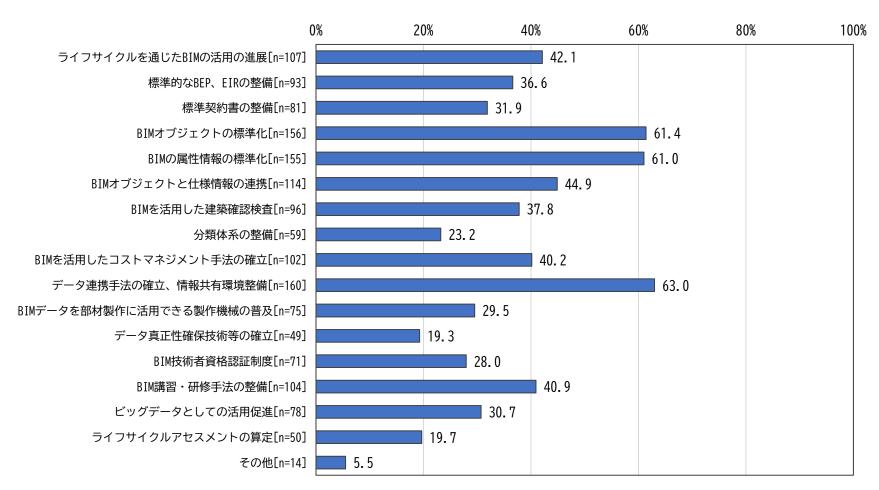


・BIM活用推進に向けた取り組みとしては「自社独自のオブジェクト、テンプレート等の導入」の回答が最も多い。



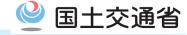
Q32:国内でBIMの普及を図る上で、今後の展開に特に期待すること(複数回答/%)

BIM導入済[n=254]



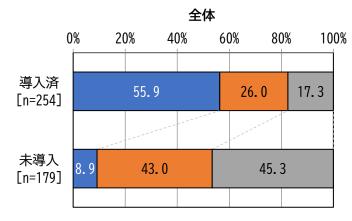
・今後の展開に特に期待することとして、「データ連携手法の確立、情報共有環境整備」が最も多い。

集計結果(単純集計) 建築BIM推進会議等の認知度

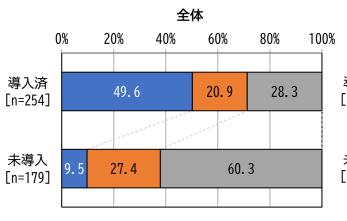


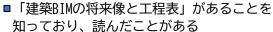
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(令和7年1月 国土交通省調べ)

Q33,QII-4: 国土交通省の「建築BIM推進会議」の 取組とwebサイトについて (単一回答/%) Q34 ,QII-5: 「建築BIMの将来像と工程表」について (単一回答/%) Q35,QII-6: 「建築分野におけるBIMの標準ワーク フローとその活用方策に関するガイド ライン(第2版)」について (単一回答/%)

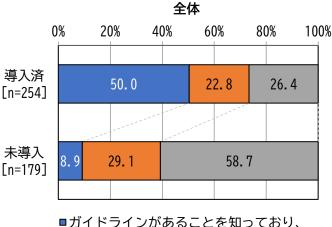


- ■会議があることを知っており、 webサイトを見たことがある
- ■会議があることを知っているが、 webサイトは見たことがない
- ■会議があることを知らず、 webサイトを見たことがない





- ■「建築BIMの将来像と工程表」があることを 知っているが、読んだことがない
- ■「建築BIMの将来像と工程表」があることを 知らず、読んだことがない



- ■カイドラインがあることを知っており、読んだことがある
- ■ガイドラインがあることを知っているが、 読んだことがない
- ■ガイドラインがあることを知らず、 読んだことがない

[・]導入済の部署の方が未導入の部署より推進会議、将来像と工程表、BIMガイドラインについて知っており、読んだことがある割合が高い。